資料６

# 苫小牧市
# 中小企業者
# サポートブック

## 令和８年度版

TOMAKOMAI HOKKAIDO









事業者の方々が
活用できる
市の支援策

# 苫小牧市中小企業者サポートブック

## ー　目　次　ー


### 1 経営支援

1　防災出前講座・BCP策定支援事業　・・・・・・・・・・・・・・P1
2　苫小牧市立地企業サポート補助金　・・・・・・・・・・・・・・P2
3　苫小牧イノベーション活性化事業補助金　・・・・・・・・・・P3
4　先端設備等導入計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4
5　ICT推進コミュニティ創出事業　・・・・・・・・・・・・・・・P5
6　苫小牧市事業承継推進事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・P6

### 2 創業・企業立地

1　苫小牧市企業立地振興条例に基づく助成金　・・・・・・・・・P7
2　苫小牧市中小企業創業サポート事業　・・・・・・・・・・・・P8

### 3 人材確保・育成

1　奨学金返還支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P9
2　苫小牧ＵＩＪターン新規就業支援事業　・・・・・・・・・・・P10
3　介護職員就業支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P11
4　ジョブコーチ養成研修助成事業　・・・・・・・・・・・・・・P12
5　障がい者雇用奨励金事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・P13
6　中小企業人材育成補助金　・・・・・・・・・・・・・・・・・P14
7　なでしこ就職応援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・P15
8　就職マッチング支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・P16
9　ものづくり技能習得奨励金　・・・・・・・・・・・・・・・・P17
R8年度 新規事業
10　企業インターンシップ受入支援事業　・・・・・・・・・・・P18
11　中途採用合同就職説明会事業　・・・・・・・・・・・・・・P19
12　外国人材受入企業支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・P20
13　みんなの就活応援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・P21

### 4 職場環境づくり

R8年度 新規掲載
1　合理的配慮の提供を支援する助成事業　・・・・・・・・・・P22
2　苫小牧市障がい者就労支援事業　・・・・・・・・・・・・・P23
3　事業所内保育事業及び企業主導型保育事業相談　・・・・・・P24
4　受動喫煙防止対策事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・P25
5　飲食店全面禁煙化補助金　・・・・・・・・・・・・・・・・P26
6　ゲートキーパー養成講座（企業向け）　・・・・・・・・・・P27
7　苫小牧市空気もおいしい施設認定事業　・・・・・・・・・・P28
8　健康経営優良法人企業表彰　・・・・・・・・・・・・・・・P29
9　職場改善コンサルティング事業　・・・・・・・・・・・・・P30
10　苫小牧市勤労者共済センター補助金　・・・・・・・・・・・P31

## 5 商業活性化


1　苫小牧市観光ＰＲ推進事業補助金　・・・・・・・・・・・・・・P32
2　苫小牧市イベント・環境整備等助成事業　・・・・・・・・・・P33
3　苫小牧市内空き店舗活用事業　・・・・・・・・・・・・・・・P34
4　苫小牧市店舗改装費補助事業　・・・・・・・・・・・・・・・P35


R8年度
新規事業


5　苫小牧市ＩＣＴ・インバウンド環境整備補助金　・・・・・・P36


## 6 ものづくり支援


1　とまなか産業発展・創出事業　・・・・・・・・・・・・・・・P37
2　設備機器の利用開放　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P38
3　依頼試験　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P39
4　技術相談　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P40
5　技術指導　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P41
6　研修会・講習会の開催　・・・・・・・・・・・・・・・・・・P42
7　新入社員・中堅技術者向け常設研修会の開催　・・・・・・・P43


## 7 省エネ・バリアフリー


1　苫小牧市クーリングシェルターの指定　・・・・・・・・・・・P44
2　苫小牧市住宅耐震・リフォーム支援事業　・・・・・・・・・P45
3　ゼロカーボン支援コンサルティング事業　・・・・・・・・・P46


## 8 金融支援


1　小規模企業経営改善資金　・・・・・・・・・・・・・・・・・P47
2　中小企業振興資金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P48
3　店舗近代化設備資金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P49
4　中小企業機械等購入資金　・・・・・・・・・・・・・・・・・P50
5　中小企業環境保全施設資金　・・・・・・・・・・・・・・・・P51
6　小規模企業経営改善資金等信用保証料の補給　・・・・・・・P52


## 9 中小企業振興に係る関係機関


1　苫小牧商工会議所　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P54
2　北海道中小企業団体中央会胆振支部　・・・・・・・・・・・P55
3　（一社）北海道中小企業家同友会苫小牧支部　・・・・・・・P56
4　（公財）北海道中小企業総合支援センター　・・・・・・・・P57
5　（一社）北海道国際流通機構（ＨＩＤＯ）　・・・・・・・・P58
6　日本貿易振興機構（ジェトロ）　・・・・・・・・・・・・・P59
7　北海道事業承継・引継ぎ支援センター　・・・・・・・・・・P60


## 10 情報発信サイト


1　とまサポ（苫小牧市中小企業支援等ポータルサイト）　・・・P62
2　とまジョブ（苫小牧市しごとマッチングサイト）　・・・・・P63

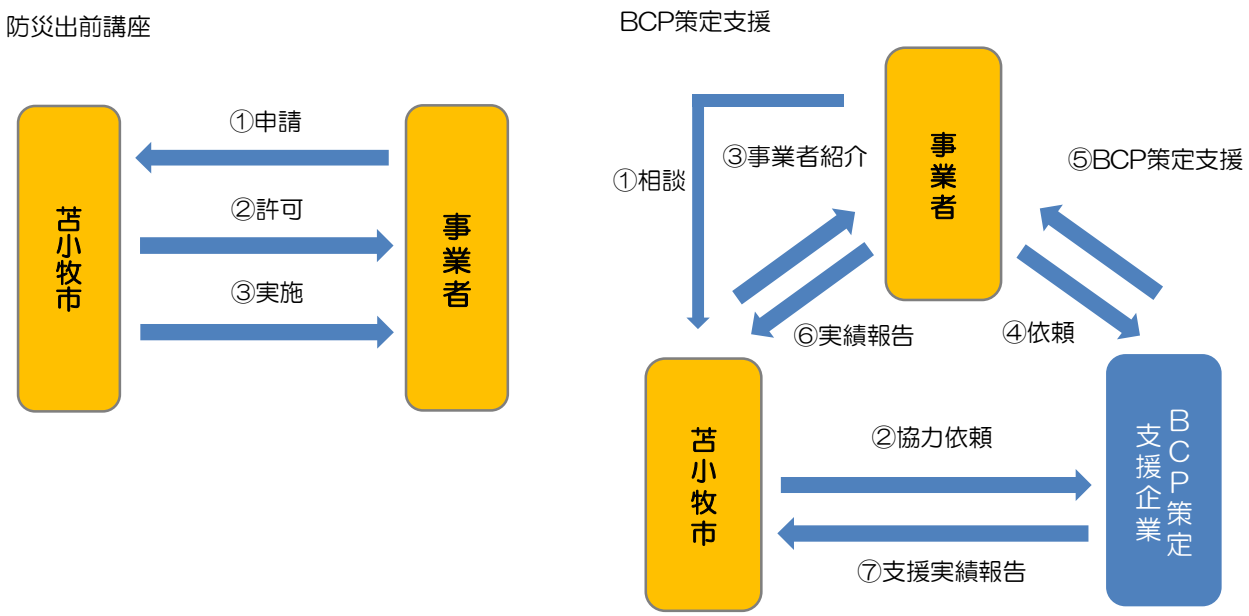
# 補助金等一覧

| 目　的 | 事　業　名 | 内　容 | | 募　集　期　間 | | | | | | | | | | | 問い合わせ先（担当部署） | 掲載ページ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 上限額 | 補助率 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 経営支援 | 苫小牧市立地企業サポート事業 | （①事業拡大・販路拡大支援事業）20万円<br>（②職場環境改善事業）150万円<br>（③人材確保支援事業・採用情報発信）10万円<br>（③人材確保支援事業・インターンシップ受入）10万円<br>（④ゼロカーボン推進事業・省エネルギー設備導入）40万円～100万円<br>（⑤ゼロカーボン推進事業・再生可能エネルギー設備導入）<br>太陽光発電設備：7.5万円/Kw、蓄電池：購入価格の1/2 | ①10/10<br>②1/2（大企業は1/3）<br>③1/2（採用情報発信）<br>④1/2 | ① | | | | | | | | | | | 工業雇用政策課<br>☎0144-32-6432 | P2 |
| | | | | ② | 4月～5月（受付期間） | | | | | | | | | | | |
| | | | | ③ | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ④ | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ⑤ | | | | | | | | | | | | |
| | 苫小牧イノベーション活性化事業補助金 | （①技術開発・実証支援事業）200万円<br>（②地域イノベコミュ支援事業）50万円 | ①3/4（中小企業者等）<br>①2/3（大企業）<br>②4/5 | ① | | | 4月～６月（受付期間） | | | | | | | | | P3 |
| | | | | ② | | | | | | | | | | | | |
| | 苫小牧市事業承継推進事業 | 100万円 | - | | | | | | | | | | | | 商業振興課<br>☎0144-32-6445 | P6 |
| 創業・企業立地 | 苫小牧市企業立地振興条例に基づく助成金 | （初期投資軽減）10%引き<br>（事業場設置助成金）新規取得固定資産税相当額2～3年分<br>（雇用助成金）雇用者ひとり当たり30万円<br>（緑化助成金）30%相当額 | - | | | | | | | | | | | | 企業港湾政策課<br>☎0144-32-6438 | P7 |
| | 苫小牧市中小企業創業サポート事業 | セミナーを受講し、令和8年度内に新規創業される方に30万円 | 10/10 | | | | | | | | | | （補助申請期間） | | 商業振興課<br>☎0144-32-6445 | P8 |
| 人材確保・育成 | 奨学金返還支援事業 | 奨学金返還額の１/2を翌年度に補助<br>年間支援額上限10万円（市内大学卒の方は20万円）×５年間 | 1/2（市内大学は全額） | | | | | | | | | | | | 政策推進課<br>☎0144-32-6039 | P9 |
| | 苫小牧UIJターン新規就業支援事業 | （単身世帯）60万円、（複数人世帯）100万円<br>※18歳未満の子1人につき30万円加算 | - | | | | | | | | | | | | | P10 |
| | ジョブコーチ養成研修助成事業 | 15万円 | 10/10 | | | | | | | | | | | | 障がい福祉課<br>☎0144-32-6356 | P12 |
| | 障がい者雇用奨励金事業 | （常用雇用労働者）12万円（1期6万、最大2期）<br>（短時間労働者）10万円（1期5万、最大2期） | - | | | | | | | | | | | | | P13 |
| | 中小企業人材育成補助金 | （市外受講）1人当たり2万円<br>（市内受講）1人当たり1.5万円<br>（WEB研修）1人当たり1.5万円　１事業所につき年間10万円まで | | | | | | | | | | | | | 工業雇用政策課<br>☎0144-32-6436 | P14 |
| | ものづくり技能習得奨励金 | （奨励金）10万円 （授業料免除者は5万円） | | | | | | | | | | | | | | P17 |
| | 外国人材受入企業支援事業 | 20万円 | 2/3 | | | | | | | | | | | | | P20 |
| 職場環境づくり | 合理的配慮の提供を支援する助成事業 | （コミュニケーションツール作成費）2万5千円<br>（物品購入費）5万円<br>（工事施工費）10万円 | - | | | | | | | | | | | | 障がい福祉課<br>☎0144-32-6356 | P22 |
| | 受動喫煙防止対策事業 | 10万円 | - | | | | | | | | | | | | 健康づくり課<br>☎0144-32-6407 | P25 |
| | 飲食店全面禁煙化補助金 | 5万円 | 1/2 | | | | | | | | | | | | | P26 |
| 商業活性化 | 苫小牧市観光ＰＲ推進事業補助金 | 5万円 | 1/2 | | | | | | | | | | | | 観光政策課<br>☎0144-32-6448 | P32 |
| | 苫小牧市イベント・環境整備等助成事業 | （①環境整備事業）上限15万円<br>（②イベント事業）上限20万円　　他対象事業あり | ①2/3<br>②3/4（2回目以降2/3） | | | | | | | | | | | | 商業振興課<br>☎0144-32-6445 | P33 |
| | 苫小牧市内空き店舗活用事業 | （店舗賃借料補助）上限5万円/月×12か月<br>（移転改装費補助）上限60万円 | 1/2 | | | | | | | | | | | | | P34 |
| | 苫小牧市店舗改装費補助事業 | 40万円（2回目20万円） | 1/2 | | | | | | | | | | | | | P35 |
| | ICT・インバウンド環境整備補助金 | 20万円 | 1/2 | | | | | | | | | | | | | P36 |

## 1 経営支援

| | | |
|---|---|---|
| 1－1<br>事業名 | **防災出前講座・ＢＣＰ策定支援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 企業の防災意識を高め、災害による被害を最小限に留めるとともに、大規模災害時においても、事業を継続できる体制を確保する。 | |
| 事業概要 | 企業、団体等を対象に防災出前講座・セミナー等を実施 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内全企業、団体 | |
| 担当課 | 市民生活部　危機管理室（TEL0144-32-6280）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所２階） | |

**事業スキーム**




**活用実績**

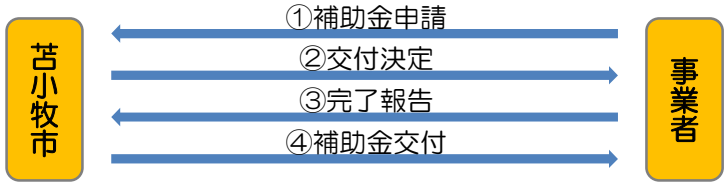
**防災出前講座**

令和７年度の実績として、町内会等を中心に94件（内企業11件）
合計約5,600名に対し防災講座を実施しました。
参加者からは防災について知見を深められたなどの声を頂いております。

## 1 経営支援

| | | |
|---|---|---|
| 1－2<br>事業名 | 苫小牧市立地企業サポート補助金 | 二次元コード |
| 目　的 | 時代の変化に応じて様々な課題を抱える市内企業を対象に、人材確保支援や雇用環境改善、設備導入等に係る補助や支援を行い、雇用の創出や経営の安定化を図る。 | |
| 事業概要 | (1)事業拡大・販路拡大支援事業<br>安定した雇用を確保するため、経営の安定化を図ることを目的として、市内企業が参加する販路拡大のための事業者向け商談会等の出展経費を補助。<br>(2)職場環境改善事業<br>従業員の職場定着率向上を目的として、労働環境改善のための支援を行う。<br>(3)人材確保支援事業<br>労働力市場の開拓や有能な人材確保と定住促進のため、採用活動に伴う企業情報の発信に係る費用及びインターンシップ受入れに要する費用に対し補助を行う。<br>(4)ゼロカーボン推進事業<br>市内企業におけるゼロカーボンの機運を高め、経営の向上・安定化を図ることを目的にゼロカーボンに資する設備投資等の費用の補助を行う。 | |
| 期　間 | (1)事業拡大・販路拡大支援事業（令和８年４月１日～令和９年２月26日）<br>※先着順。出展する商談会等の概ね1 ヶ月前までに申請。<br>(2)職場環境改善事業（令和８年４月１日～５月29日）<br>※実施検査及びヒアリング後、選定委員会において採択事業を決定。<br>(3)人材確保支援事業（令和８年４月１日～令和９年２月26日）<br>※先着順。事業開始の原則２週間前までに申請。<br>(4)ゼロカーボン推進事業（令和８年４月１日～令和９年２月26日）※先着順。<br>事業着手前に申請。 | |
| 支援対象 | (1)事業拡大・販路拡大支援、職場環境改善：市内に事務所又は事業所を有すること<br>(2)人材確保支援：苫小牧市内に主たる事業所を有し正規職員の採用活動を行う<br>事業者又は市内事業所を勤務地とする勤務地限定の正規職員の採用を行う事業者<br>(3)ゼロカーボン推進事業：市内に事務所又は事業所を有する中小企業 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6436）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆事業拡大・販路拡大支援事業、人材確保支援事業◆**

商談会や合同就職説明会の費用が高いため、補助があって大変助かっている。

**◆職場環境改善事業◆**

長年の悩みや課題を解決することができ、従業員も大変満足している。

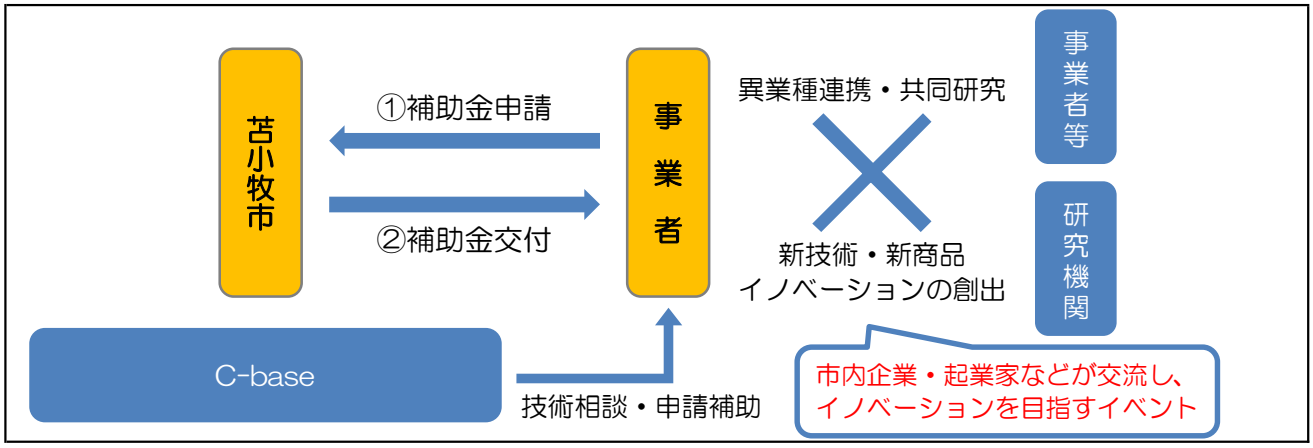
**◆ゼロカーボン支援事業◆**

いつかやらないと…と思っていたので、補助金があって大変助かった。

## 1 経営支援

| | | |
|---|---|---|
| 1－3<br>事業名 | 苫小牧市イノベーション活性化事業補助金 | 二次元コード |
| 目　的 | 新たな技術やサービスを導入し、課題解決や新規事業の創出を行う取り組みを支援し、雇用の確保や産業競争力の強化を通じて、市内産業の活性化を図る。 | |
| 事業概要 | (1)技術開発・実証支援事業<br>先進的や技術やアイデアを導入し、新規事業の創出や課題解決に取り組む市内企業に対し、補助金を交付する（補助率：中小企業等3/4・大企業2/3　上限200万円）<br>(2)地域イノベコミュ支援事業<br>苫小牧地域におけるイノベーション推進に携わる方（起業家や学生、事業者等）のコミュニティ形成を図るイベント等に対し補助金を交付する<br>（補助率：4/5　上限50万円×2件、上限20万円×5件） | |
| 期　間 | (1)技術開発・実証支援事業：令和８年４月～６月（募集期間）<br>(2)地域イノベコミュ支援事業：令和８年４月１日～令和９年３月 | |
| 支援対象 | (1)技術開発・実証支援事業：市内事業者<br>(2)地域イノベコミュ支援事業<br>：市内事業者または、市外事業者で対象事業を市内で実施する方 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆補助金活用のきっかけ◆**

自社でもともとやりたいことがあり、この事業を活かせるのではないかと思ったのがきっかけです。

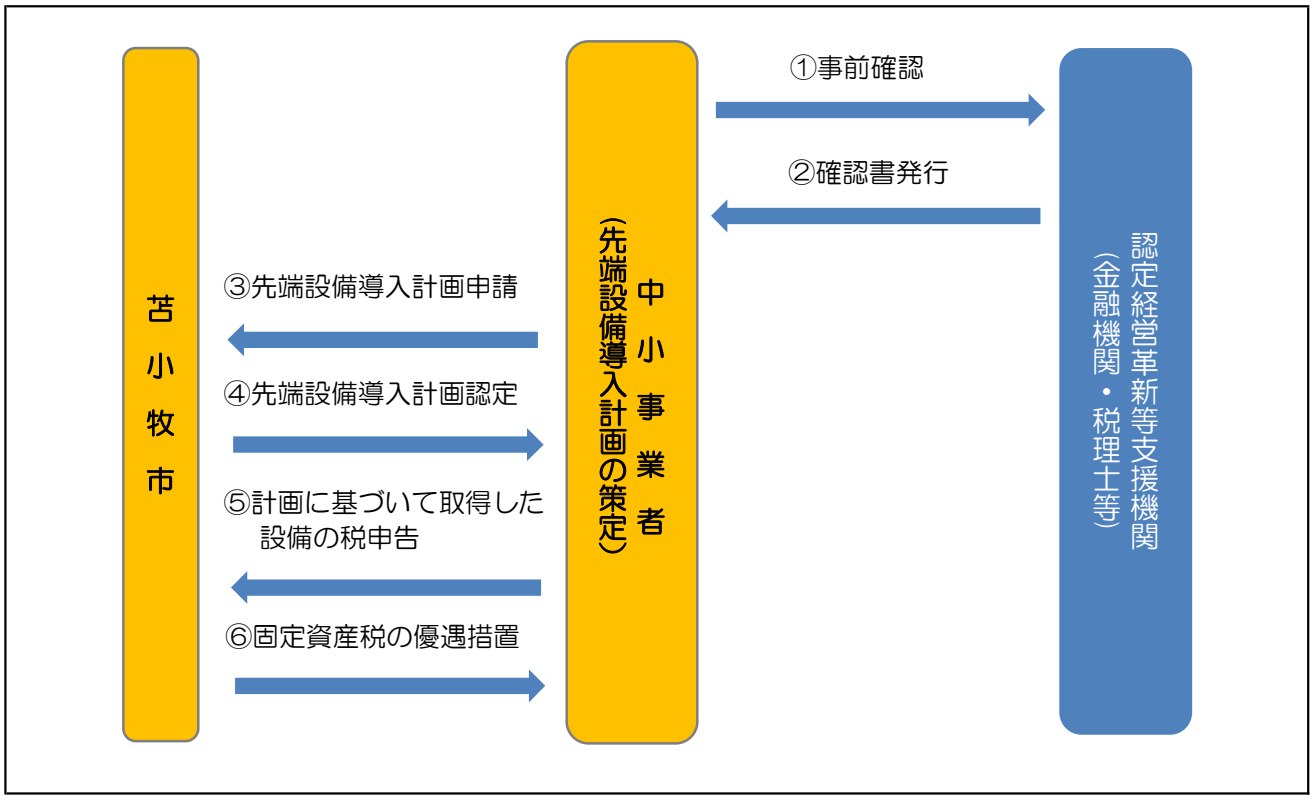
**◆補助金活用のきっかけ◆**

設備やモノに対しての補助事業はあっても何か新しいことに挑戦するカタチの見えにくい事業に対して支援してくれているのは全国でも稀。挑戦するにあたり、足かせになる費用を支援してもらえるのはかなりありがたいです。

## 1 経営支援

| | | |
|---|---|---|
| 1－4<br>事業名 | **先端設備等導入計画** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業・小規模事業者等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図る。 | |
| 事業概要 | 中小企業・小規模事業者等が労働生産性の向上を図るため、設備投資を行った際に固定資産税の税制優遇や設備に係る民間金融機関からの融資の債務保証に関する支援措置を行う。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内に設備投資を行う中小企業・小規模事業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>財政部　税務室　資産税課（TEL0144-32-6270）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階、２階） | |

**事業スキーム**



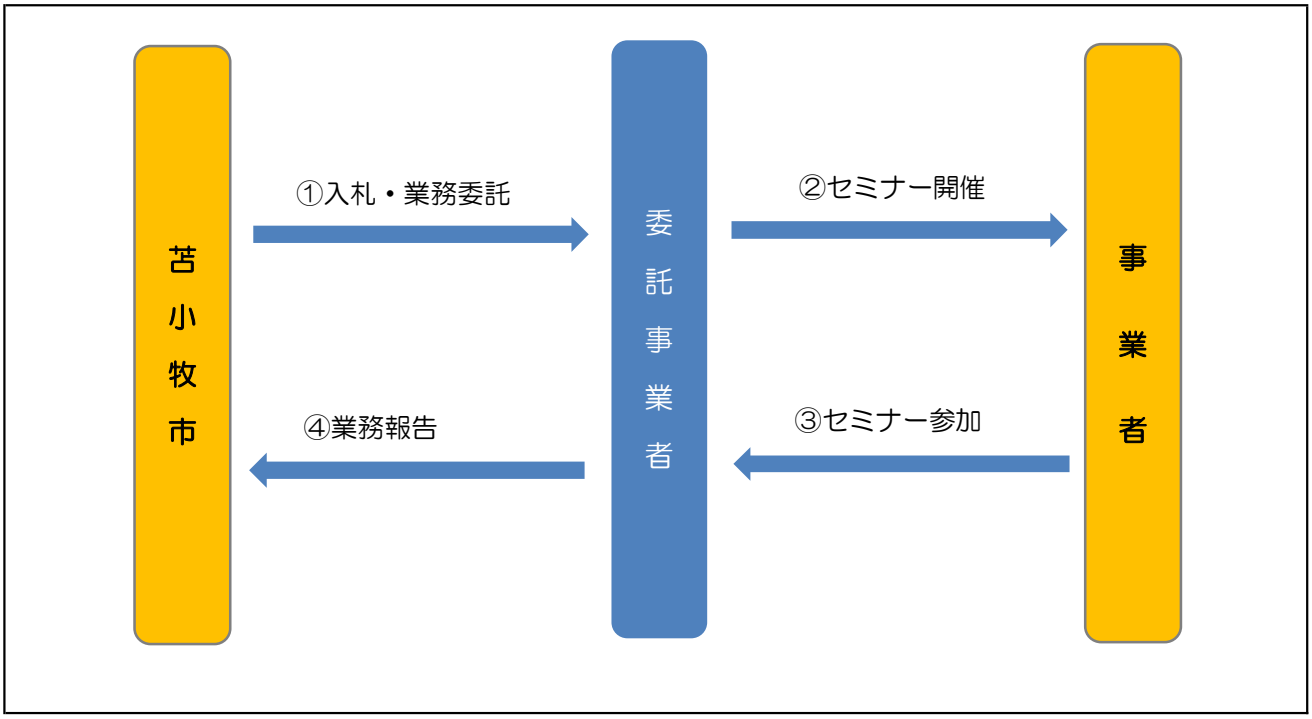

**活用実績**

- 資材荷下ろしで使用しているショベルローダーを、更新して作業効率の改善
- 油圧制御型小結束機を電動小結束機に更新し、整備時間を削減し、稼働を安定化
- タイヤショベル車後方にAI搭載カメラを取り付け、円滑で安全な操車を実現

## 1 経営支援

| | | |
|---|---|---|
| 1－5<br>事業名 | **苫小牧市ICT推進コミュニティ創出事業** | 二次元コード<br>ホームページ<br>作成中 |
| 目　的 | 中小企業振興計画に即した事業を実施し、計画の周知と中小企業の振興を図る。 | |
| 事業概要 | 計画の3 つの柱である「創業促進」「人材確保・事業承継」「販路拡大」に基づいた事業を実施する。<br>※令和8年度は、ICTをテーマにしたセミナーを開催し、市内事業者のICT利活用を進するとともに、市内にコミュニティを醸成することを目的とした、『ICT推進コミュニティ創出事業』を行います。 | |
| 期　間 | セミナー実施時期：令和８年９月～11月の開催を予定 | |
| 支援対象 | 市内中小企業等 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

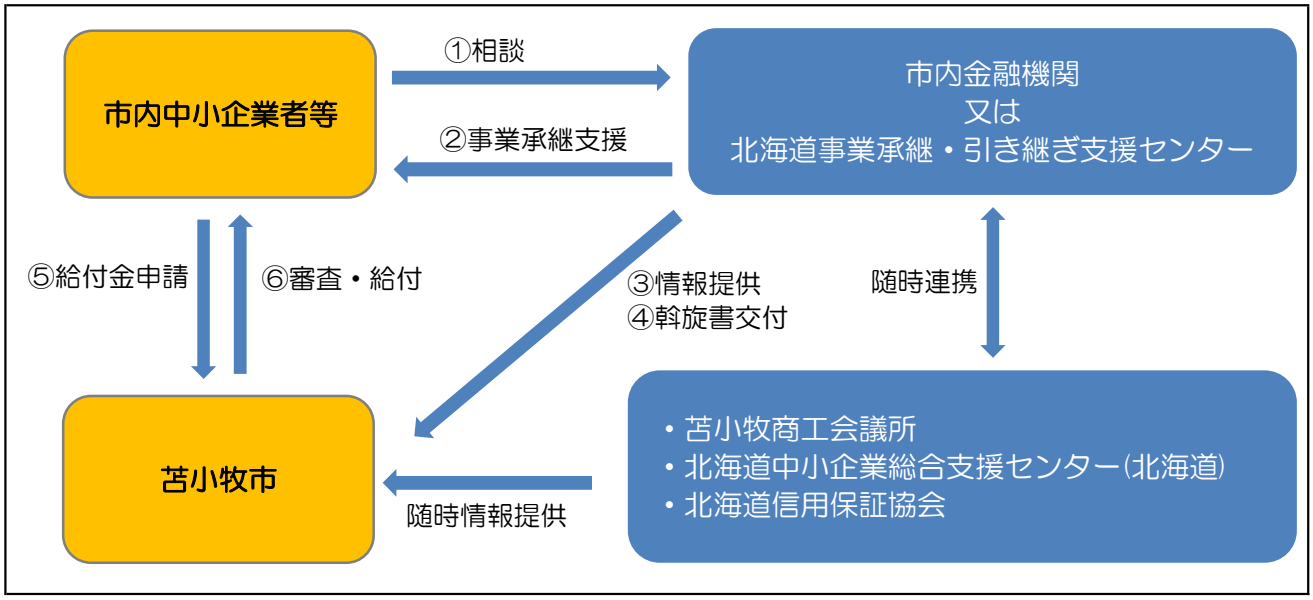
**ICT推進コミュニティ創出事業アンケートより**

・お店の宣伝に役立てたく、セミナー（Canva講座）に参加した。とても分かりやすく助かった。
・LINE公式アカウントの使い方をわかりやすく教えてもらい、会社の宣伝に役立った。

## 1 経営支援

| | | |
|---|---|---|
| 1－6<br>事業名 | **苫小牧市事業承継推進事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業等における経営者の高齢化が進み、休廃業や解散の増加が予想されることから、事業承継（第三者承継）を行った経営者へ給付金を給付することで事業継承を推進し、廃業や解散等を防ぐ。 | |
| 事業概要 | 市内の事業者が、市内の金融機関又は北海道事業承継・引継ぎ支援センターからの支援を受けて、市内の事業者に第三者承継（親族内承継役員・従業員継承は対象外）を完了した場合、事業を譲渡した事業者に対し、給付金100万円を給付する。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～通年(但し、予算の上限に達した場合には受付終了) | |
| 支援対象 | 市内中小企業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**総菜販売店経営　70代　男性**

**◆事業承継のきっかけ◆**

これまで19年間、夫婦二人三脚で総菜販売店を営んできました。

年齢もあり引退も考えていましたが、苫小牧特産のホッキ貝を使った自慢のオリジナル商品を後世に残したいという強い思いからお店を引き継ぐことを決めました。

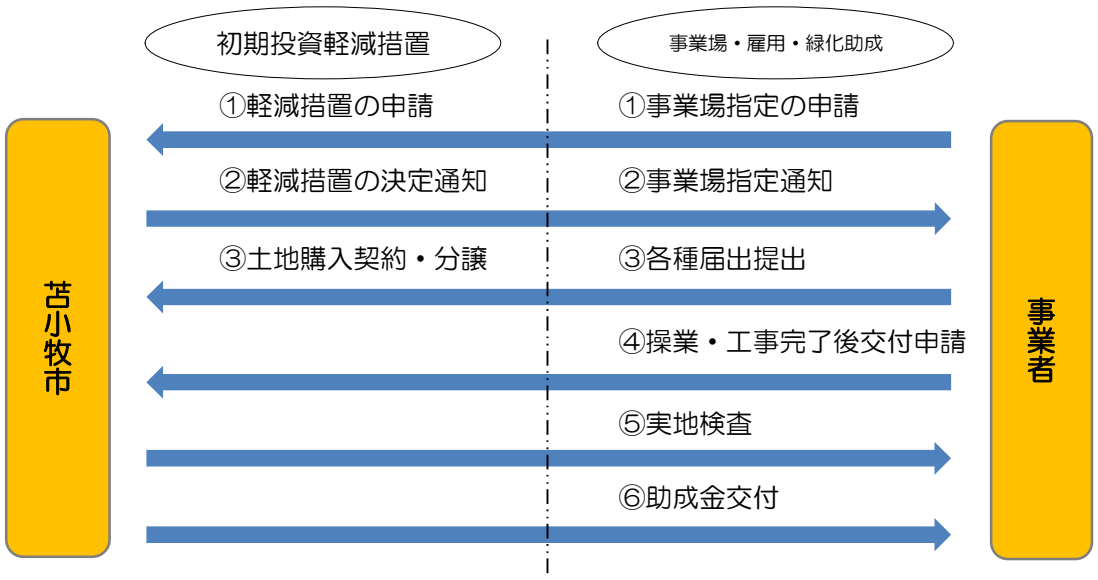
**◆事業承継をお考えの方へ◆**

事業承継の過程では商工会議所や事業承継・引継ぎ支援センターのサポートを受け、専門家に入ってもらうことでスムーズな事業承継につながりました。事業承継を考えている方は、商工会議所などの支援機関に相談してみることをお勧めします。市からの給付金は使い道の制限もなく、事業承継の後押しとなりました。

## 2 創業・企業立地

| | | |
|---|---|---|
| 2－1<br>事業名 | **苫小牧市企業立地振興条例に基づく助成金** | 二次元コード |
| 目　的 | 本市への企業の立地により、地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を図る。 | |
| 事業概要 | 苫小牧市内での事業展開を支援するための優遇措置（※土地取得面積等の要件有）<br>(1)初期投資の軽減：事業場の新増設に伴い市有地を購入する場合、10％引き<br>(2)事業場設置助成金：事業場の新増設に伴い取得した資産の固定資産税相当額２年もしくは３年分を助成<br>(3)雇用助成金：事業場の新増設に伴う雇用1 人あたり30 万円を助成<br>(4)緑化助成金：事業場の新増設に伴う緑化事業費の30%相当額を助成 | |
| 期　間 | 通年実施　※適用条件はご相談ください | |
| 支援対象 | 市内で工場等の新増設や設備投資を行う事業所等（要件あり） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　企業港湾政策課（TEL0144-32-6438）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

・大規模倉庫の建設は投資額が莫大でしたが、毎年のランニングコストを大幅に抑えられました。浮いた予算を設備投資に回せて助かっています。

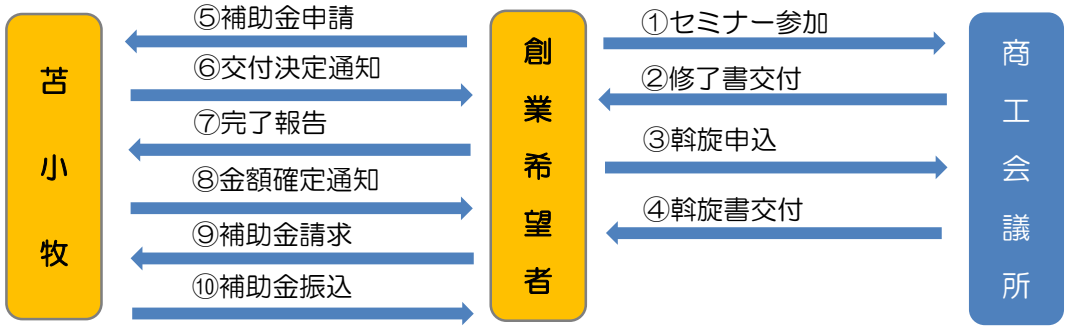
・建物だけでなく、高額な機械設備も助成対象になるのが大きかったです。最新ラインを導入でき、生産性が大きく向上しました。

・新規立地だけでなく、工場の『増設』でも使えるのが嬉しいです。

## 2 創業・企業立地

| | | |
|---|---|---|
| 2－2<br>事業名 | 苫小牧市中小企業創業サポート事業 | 二次元コード |
| 目　的 | 創業に係る資金調達や経営ノウハウの提供、情報提供等を通じて創業を促進し、新たな雇用機会を生み出すことで地域の経済活性化を図る。 | |
| 事業概要 | 新規創業セミナーを開催し、受講完了者に対し、創業にかかる経費の一部を補助する。<br>（※創業セミナーは苫小牧商工会議所・苫小牧男女平等参画センターと共催） | |
| 期　間 | セミナー実施時期<br>(1)令和８年６月13日(土)　申込締切：令和８年６月３日(水)<br>(2)令和８年６月19日(金)　申込締切：令和８年６月12日(金)<br>(3)令和８年８月29日(土)　申込締切：令和８年８月21日(金)<br>(4)令和８年10月８日(木)　申込締切：令和８年10月１日(木)<br>(5)令和９年１月25日(月)　申込締切：令和９年１月18日(月)<br>※募集期間、時間等の詳細は広報とまこまい・市ホームページ・市公式LINE・facebook 等でお知らせします。 | |
| 支援対象 | 市内に在住し創業意欲のある方 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

鮨なかがわさん

**◆お店の概要◆**

創業：令和6年5月15日
所在地：大町1丁目3-13
営業時間：17時～23時
苫小牧や札幌で仕入れた道内外のこだわりの魚介類を使ったすしや、風味豊かなだしたっぷりの茶わん蒸しを提供している。

**◆創業のきっかけ◆**

市内のすし店で修業し、10年弱務めた後に独立。
創業のノウハウがなかったため、商工会議所を訪ね相談を重ね、市の補助金を活用し独立した。

**◆創業を考えている方へ◆**

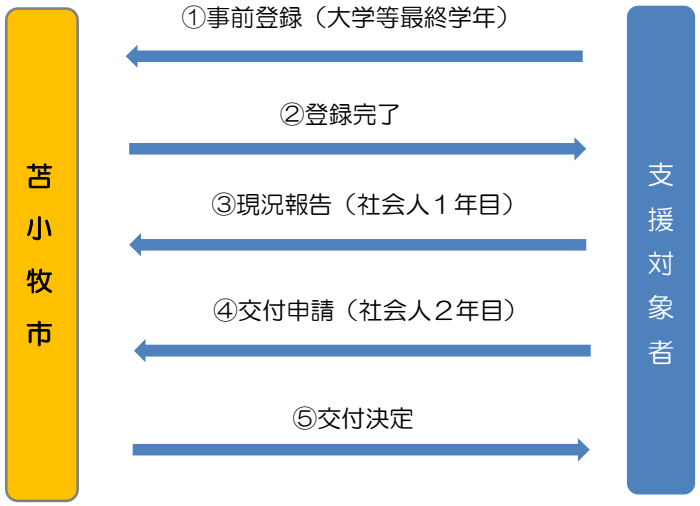
私はいただいた補助金を、店舗の内装・設備工事に充てさせてもらいました。
創業セミナーで知り合った仲間とは、今でも連絡を取り合う、貴重な存在です。
本補助金は非常に助かったので、創業を考えている方は、是非活用してほしいです。



## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－1<br>事業名 | **奨学金返還支援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 大学進学にかかる教育資金の補助を通じて、若者の市内就職を促進し、人口減少の抑制と、生産年齢人口を確保する。 | |
| 事業概要 | 大学等の最終学年において、市に事前に登録し、市内に居住および市内企業へ正規雇用された場合に当該年度に返還した奨学金の1/2（上限10万円）を翌年度から５年間、市が支援するもの。※市内大学の場合は全額（上限20万円） | |
| 期　間 | 申請：令和９年３月３１日まで | |
| 支援対象 | 日本学生支援機構または苫小牧市育英会の奨学金の貸与を受けている者で事業概要の条件を満たす者 | |
| 担当課 | 総合政策部　政策推進室　政策推進課（TEL0144-32-6039）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




※日本学生支援機構の「奨学金返還支援（代理返還）制度」を併用できます。利用する企業は返還額を損金として算入が可能です。人材確保・定着のためにご検討ください。（詳細：日本学生支援機構）

**利用者の声**

**令和６年度奨学金返還支援制度登録者アンケートより**

●苫小牧市（市内企業）に就職を決める際に、「奨学金返還支援制度」がきっかけとなったか。

➡ 「きっかけになった」　22％

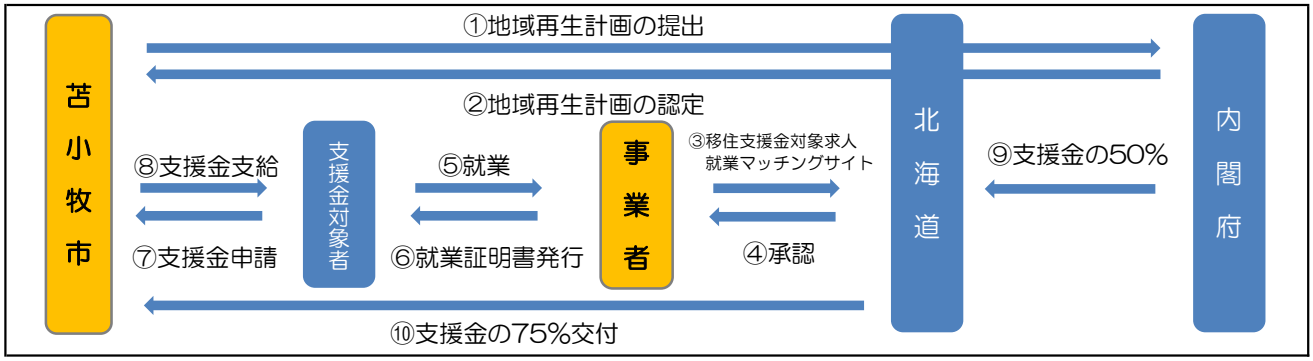
●その他の声

➡ ・奨学金を頼って大学に通学していた身としては、非常にありがたい制度である。
・奨学金返還の負担が減り、精神的に楽になる。これから頑張って働きたい。

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－2<br>事業名 | 苫小牧UIJターン新規就業支援事業（移住支援金） | 二次元コード |
| 目　的 | 人口減少と少子高齢化に伴う、人手不足に直面している地域の中小企業等の人材確保及び東京圏から本市へのＵＩＪターンによる就業・起業の促進を図り、活気のある地域づくり・地域経済を維持する。 | |
| 事業概要 | 東京圏の求職者に対して、訴求力の高いマッチングサイトを北海道が開設・運営。このサイトに掲載された中小企業等に東京圏から移住して就業する又は起業しようとする者が転居・就業又は起業・定着に至った場合に、国、北海道、苫小牧市で負担し、移住支援金を給付。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年３月31日まで（但し、予算上限額に達した場合には受付終了） | |
| 支援対象 | 以下のいずれかを満たす場合、単身世帯60万円、複数人世帯100万円を給付。<br>（18歳未満の子１人につき、30万円加算）<br>(1)「北海道公式 移住支援金対象求人就業マッチングサイト」に掲載されている市内事業所に就職した場合<br>(2)起業した場合（北海道の地域課題解決型起業支援事業費補助金の交付決定者に限る）<br>(3)東京23区での仕事をテレワークで継続する場合<br>(4)関係人口に該当する場合<br>※詳しい要件は市ホームページをご確認ください。 | |
| 担当課 | 支援金に関すること：総合政策部　政策推進室　政策推進課（TEL0144-32-6039）<br>マッチングサイトに関すること<br>：産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**R6移住支援金受給者アンケート結果（北海道作成）より**

●移住先を決める際に、移住支援金制度はどの程度影響したか。（回答51件）

➡ 「おおいに影響した」「少し影響した」　64％

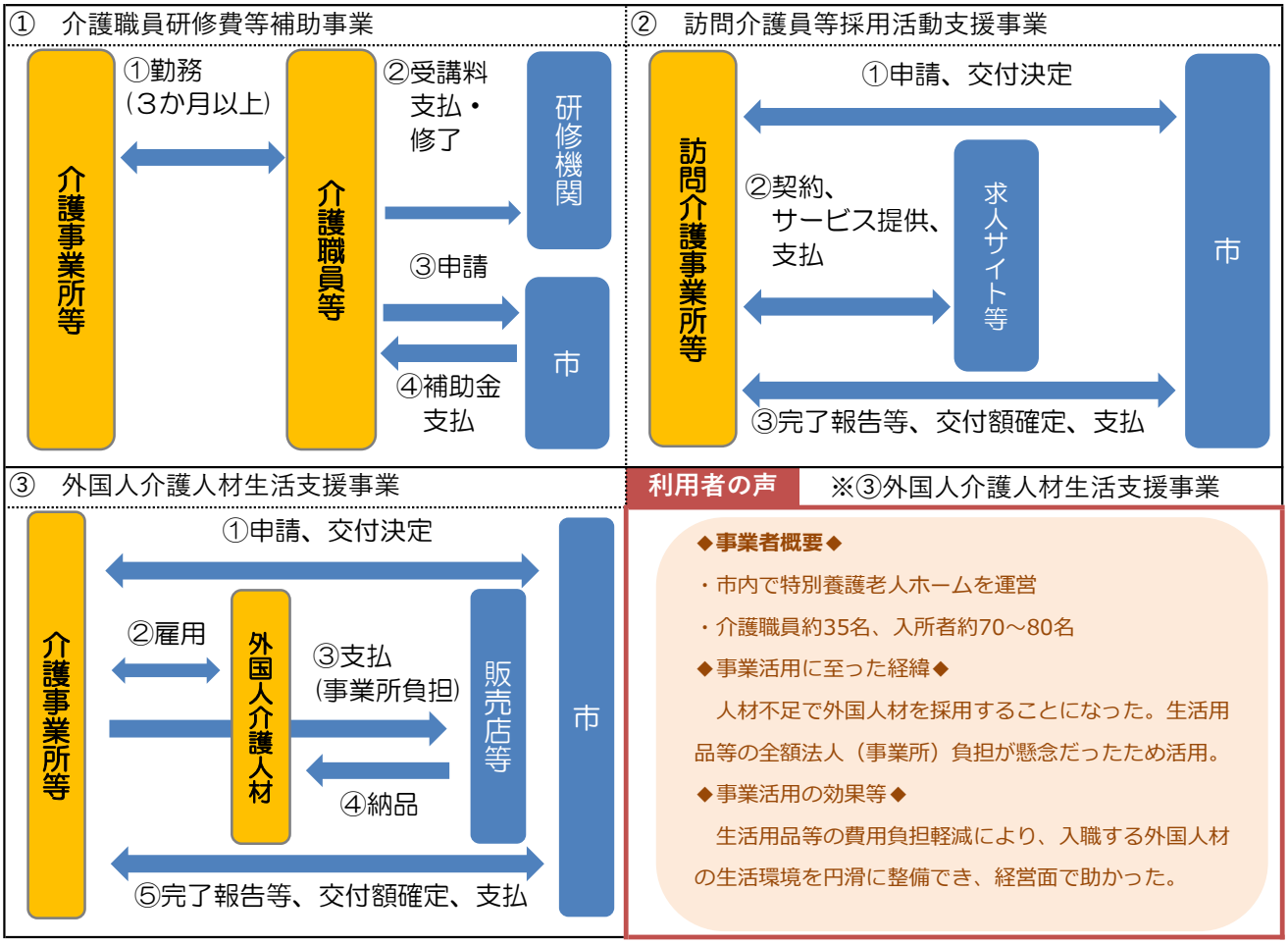
●移住してみて良かった点は。（一部抜粋）

➡ ・仕事と家庭の両立ができた。　・通勤時間が短縮された。
・自然が豊かで気候が住みやすい。　・食が充実した。
・家賃などの生活にかかるコストが減った。

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－3<br>事業名 | **介護職員就業支援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 介護に関する研修等を受講した者にその費用の助成を行うほか、訪問介護事業所等での採用活動経費を補助し、また外国人介護人材を受け入れた介護事業所を支援する。 | |
| 事業概要 | ①　【介護職員研修費等補助事業】介護事業所等で一定期間以上就業し、研修等の受講を通して技能の向上を図った者へ、研修等の受講に要した費用の一部を助成する。<br>②　【訪問介護員等採用活動支援事業】訪問介護事業所等に対し、当該事業所で勤務する訪問介護員等の採用活動を実施する場合の費用を補助する。<br>③　【外国人介護人材生活支援事業】介護事業所が、その雇用する外国人介護人材に対して家具・家電等の購入費用を負担した場合に、その全部又は一部を助成する。 | |
| 期　間 | 通年実施（予算の範囲内で実施） | |
| 支援対象 | ①介護事業所、障がい福祉事業所、病院または診療所<br>②、③介護事業所 | |
| 担当課 | 健康福祉部保健医療介護推進室介護福祉課（①0144-32-6342　②・③0144-84-7565）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所１階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**　※③外国人介護人材生活支援事業

**◆事業者概要◆**

・市内で特別養護老人ホームを運営

・介護職員約35名、入所者約70～80名

**◆事業活用に至った経緯◆**

人材不足で外国人材を採用することになった。生活用品等の全額法人（事業所）負担が懸念だったため活用。

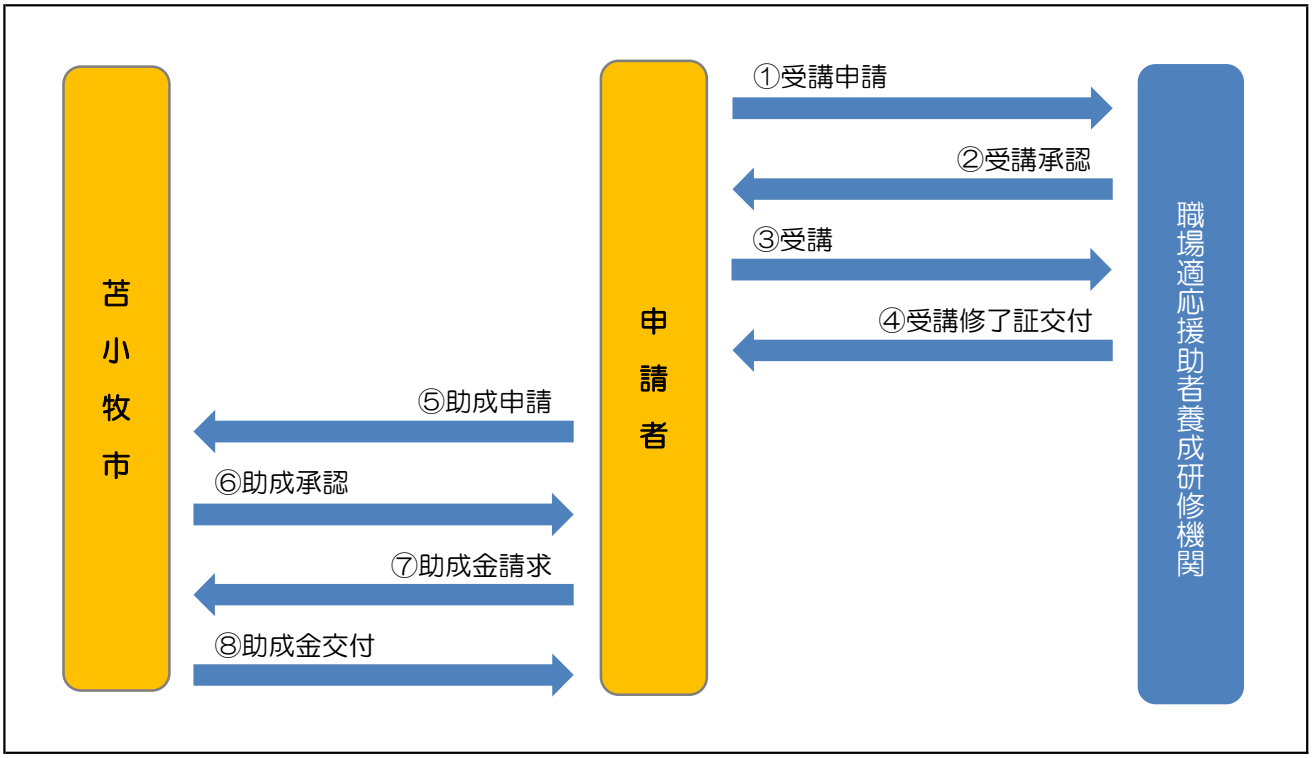
**◆事業活用の効果等◆**

生活用品等の費用負担軽減により、入職する外国人材の生活環境を円滑に整備でき、経営面で助かった。

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－4<br>事業名 | **ジョブコーチ養成研修助成事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 市内事業所において、事業主や障がい者などを支援する人材を育成することで、障がい者の就労を促進する。 | |
| 事業概要 | 障がい者の就労を支援するジョブコーチ修了証を取得するための養成研修受講に係る経費を助成する。（１名あたり上限15万円） | |
| 期　間 | 通年実施（但し、予算の上限に達した場合には受付終了） | |
| 支援対象 | 市内に住所を有し、市内の企業等に勤務する方 | |
| 担当課 | 健康福祉部　障がい福祉課（TEL0144-32-6356）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所１階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆事業者概要◆**

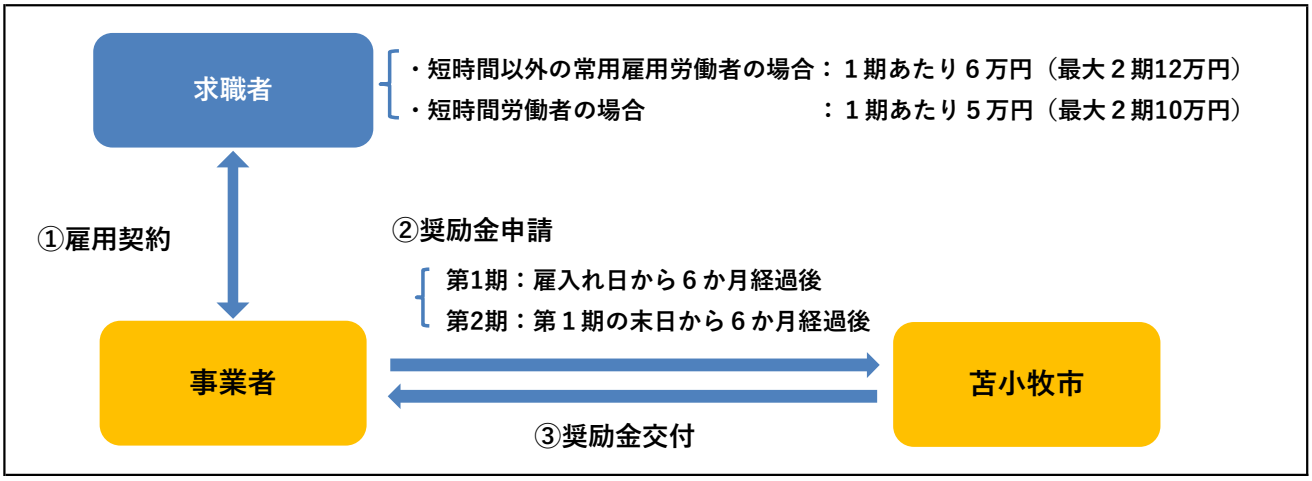
この助成制度があったことでジョブコーチ養成研修参加へのハードルが下がった。研修修了後は、職場において現在進行形で支援している利用者や、過去に支援をしており、一般企業への就職につながった利用者に対してもジョブコーチとして利用者と企業の間に入り、関わりを継続できている。

先日その利用者から雇用期間が延長されたという報告を受け、ジョブコーチとして介入することができたことも影響していると思うので、取得してよかったと感じている。

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－5<br>事業名 | **障がい者雇用奨励金事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 市内事業所における障がい者の新規雇用の促進と安定化を図る。 | |
| 事業概要 | 市内事業所において、対象となる障がい者を令和７年４月１日以降に新たに雇い入れ、常用雇用労働者として１年以上継続雇用する事業者に対し、奨励金を交付する。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～令和９年３月31日 | |
| 支援対象 | 市内事業所において、対象となる障がい者を令和７年４月１日以降に新たに雇い入れ、常用雇用労働者として１年以上継続雇用する個人及び法人事業主<br>（令和７年３月31日以前に雇用開始している場合は、厚生労働省の特定求職者雇用開発助成金を活用している場合のみ対象） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**トピックス**

**障がい者雇用の法定雇用率が令和８年７月から引き上げとなります！**

**さらに、法定雇用率制度の適用対象となる事業所も拡大されます！**

| | 現行（R8年6月まで） | 令和８年７月から |
|---|---|---|
| 法定雇用率<br>（民間企業） | 2.5%<br>（40人に1人障がい者を雇用） | 2.7%<br>（37.5人に1人障がい者を雇用） |
| 対象となる事業所 | 常時雇用する従業員数が<br>40.0人以上 | 常時雇用する従業員数が<br>37.5人以上 |

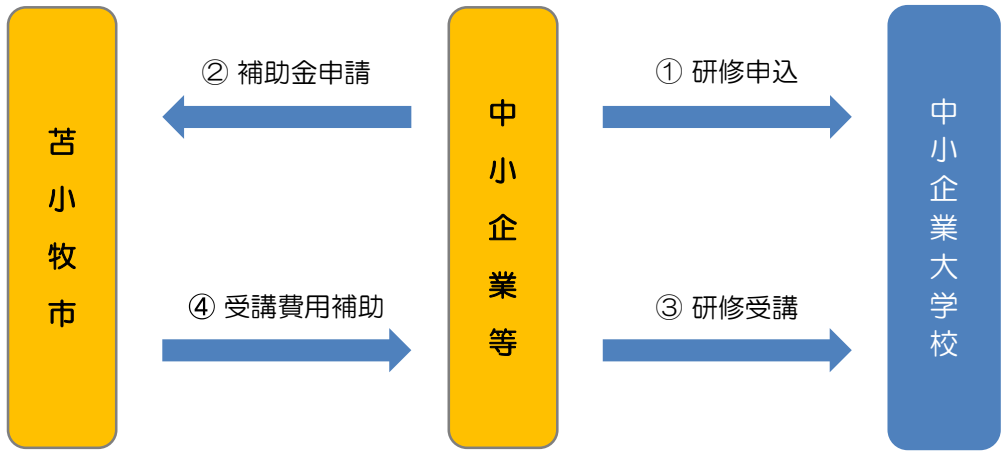
市内企業の
不安解消と理解促進のため、
障がい者就労支援事業
も実施しています！

詳細は23ページへ

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－6<br>事業名 | **中小企業人材育成補助金** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業の人材育成を支援し、経営基盤の強化を図る。 | |
| 事業概要 | 中小企業大学校旭川校など、独立行政法人中小企業基盤整備機構の主催する研修事行に従業員等を参加させる場合に、受講料の一部を補助する。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～令和９年３月31日 | |
| 支援対象 | 市内中小企業 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**トピックス**

中小企業大学校旭川校での受講が、距離的・時間的に困難である市内事業者様へ

**苫小牧市内でサテライト・ゼミを開催しています！**

**令和７年度開催**

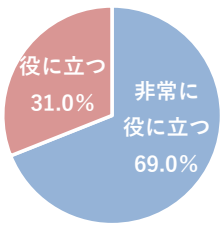
《10月》社員を守る心の健康づくり講座

《12月》若手リーダー養成講座

**令和８年度も開催予定です！**

※研修内容は市ホームページをご確認ください。

この研修は仕事の役に立つと思いますか？





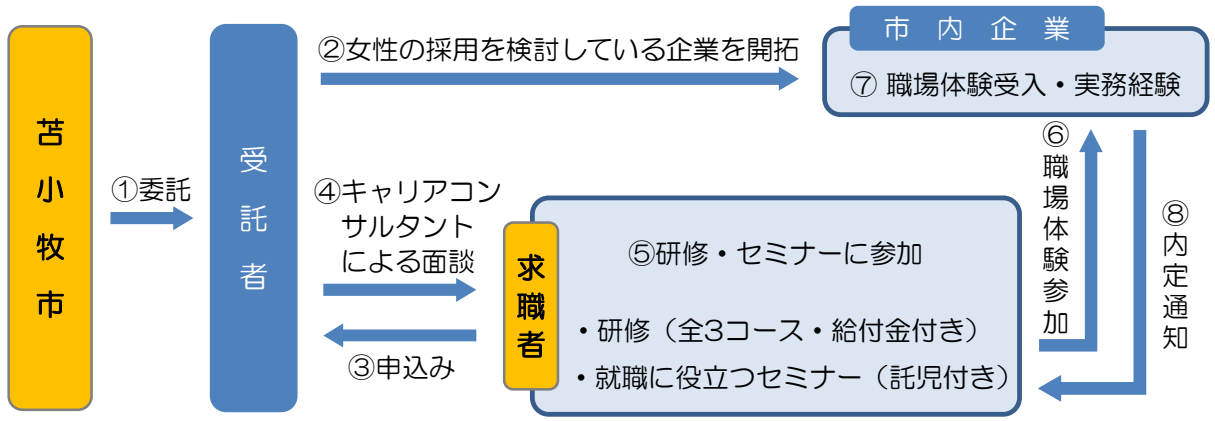


この研修の全体の印象はどうでしたか？

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－7<br>事業名 | **なでしこ就職応援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 出産や育児等で離職した女性の復職を支援し、労働力の確保を図る。 | |
| 事業概要 | ビジネスマナー、パソコンスキル習得の研修や企業での職場実習などを行い女性の復職を支援する。また、研修修了生に対し修了証書を交付する。 | |
| 期　間 | （参加者募集）令和８年６月頃<br>※職場体験は定員に空きがあれば９月以降も受付 | |
| 支援対象 | 就職・復職を希望する市内在住の女性 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**活用実績**

**令和７年度参加者人数**

| | |
|---|---|
| A.デジタル人材育成コース | １３名 |
| B.復職支援コース | ９名 |
| C.マッチングコース | ２１名 |
| 総就職者数 | １６名 |

**参加者の声**

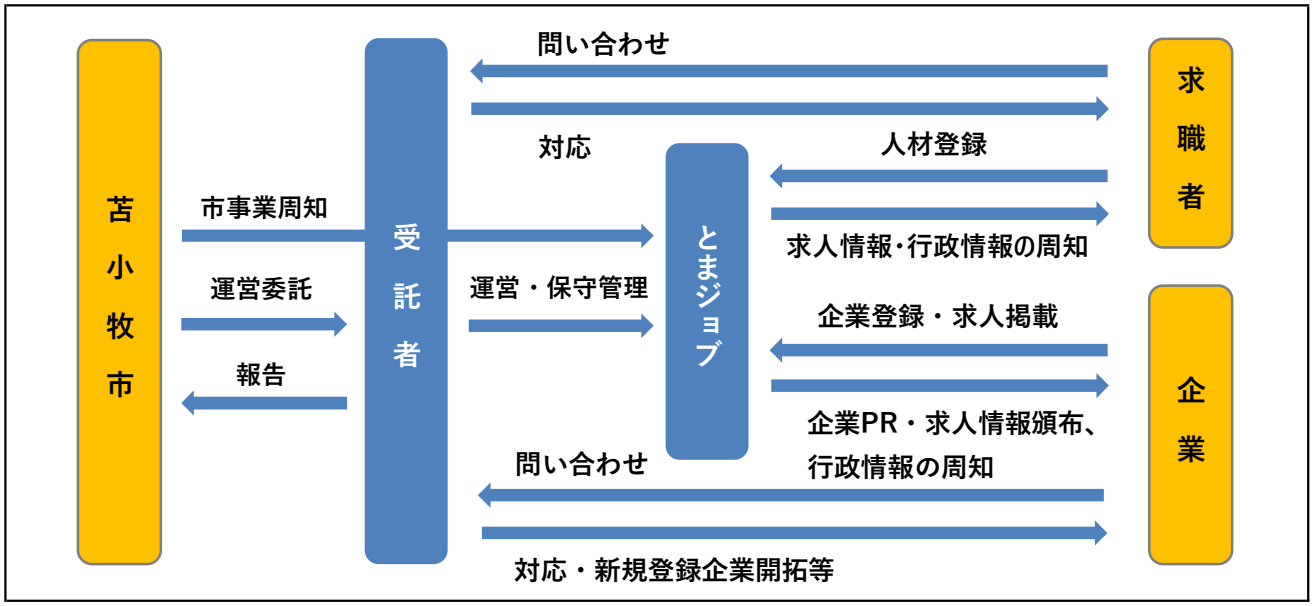
・やりたいこと、進みたい方向が明確になった
・とても有意義な研修だった
・働くことに不安があったが、前向きになれた
・自分の可能性を見つめ直せた
・もっと深くまで学びたいと思えることに出会えた

**研修A・Bの参加者22名全員が**
**「この研修に参加してよかった」と回答しています！**

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－8<br>事業名 | **就職マッチング支援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 市内就職を促進し、企業の人材確保を支援する。 | |
| 事業概要 | 就職マッチングサイトを運用し、市内外の求職者に市内企業の情報や仕事の魅力をインターネットを使い広く発信・周知し、市内企業の人材確保を支援する。 | |
| 期　間 | 利用登録・求人掲載は随時受付（通年） | |
| 支援対象 | 市内事業者、市内就職を希望する求職者 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6436）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**活用実績**

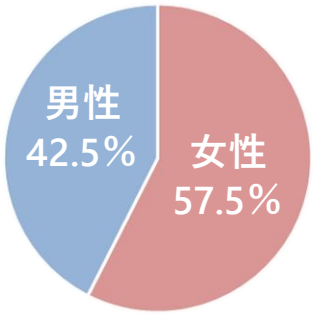
**登録企業数**

約800社

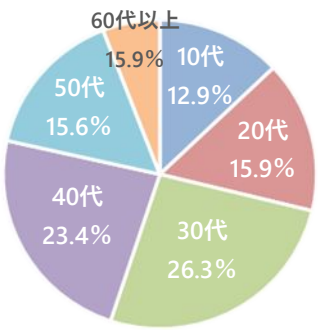
**登録求職者数**

約1,200人

**登録求職者男女比**




**登録求職者年齢構成**




**利用企業の声**

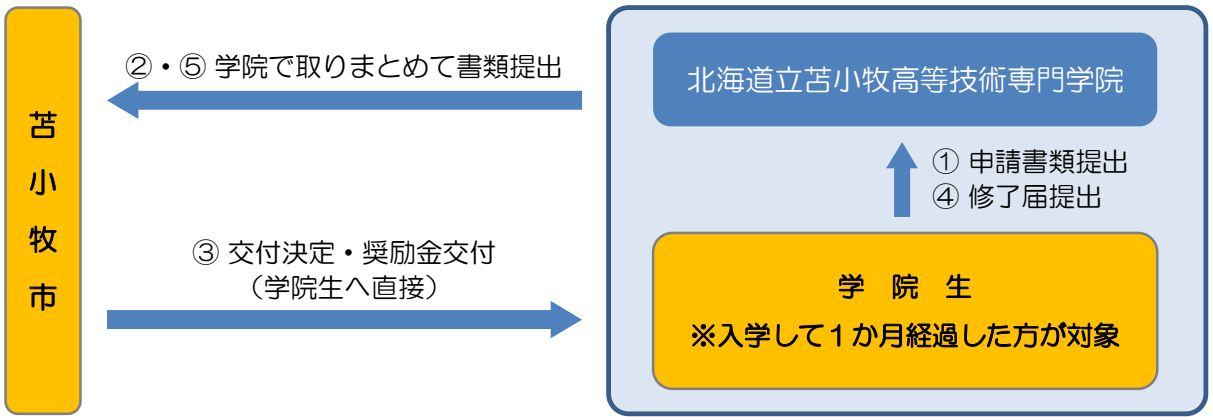
無料でこのサービスを利用できるのがすごい！

必要な行政情報をピンポイントでお知らせしてくれるので助かっています。

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－9<br>事業名 | **ものづくり技能習得奨励金** | 二次元コード |
| 目　的 | ものづくり産業における技能者の確保及び雇用の安定を図る。 | |
| 事業概要 | 北海道立苫小牧高等技術専門学院の入校生に対し「ものづくり技能習得奨励金」を支給し、入校に必要な経費の一部を補助する。 | |
| 期　間 | 入校日から１か月以上経過後～６か月以内に申請 | |
| 支援対象 | 北海道立苫小牧高等技術専門学院の入校生 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6436）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**学生の声**

**金属加工科１年生**

「学科や実技の授業で難しい技術や知識が必要な場面では、わかるようになるまで親身になって教えていただいています。」

**精密機械科１年生**

「学院生活も慣れてくると楽しさが増えてくるので興味のある方は是非、見学や体験をしてみて欲しいと思います。」

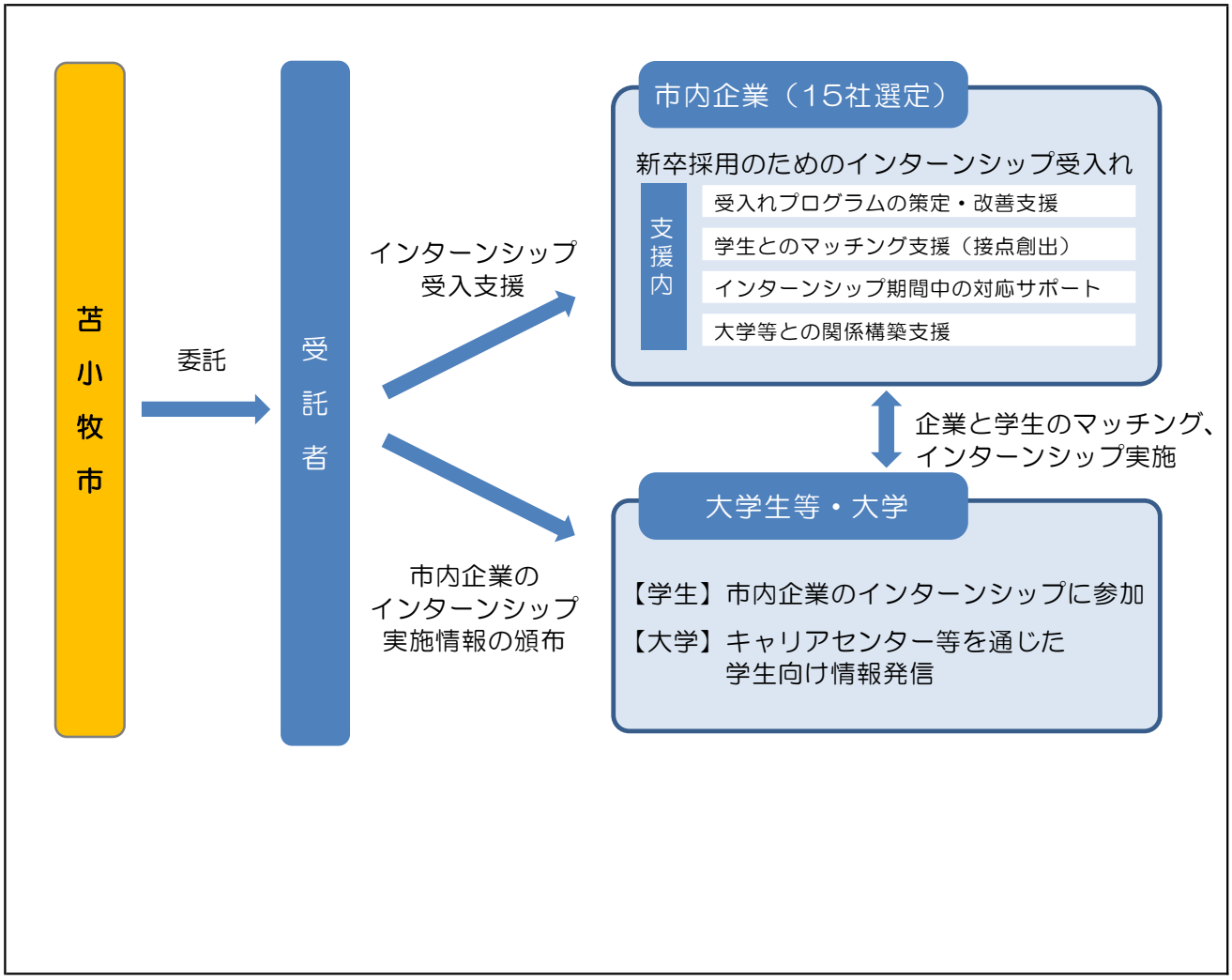
**電気工事科１年生**

「実習中や学科の時間に職業訓練指導員の先生に質問して、分からない内容を理解すると同時に電気の知識を知ることができ、楽しいと感じるようになりました。」

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－10<br>事業名 | 企業インターンシップ受入支援事業　令和８年度 新規事業 | 二次元コード |
| 目　的 | 新たな労働力市場の開拓や有能な人材確保のため実施する。 | |
| 事業概要 | 就職活動の早期化に対応し、市内企業の新卒採用を実現するため、インターンシップの受入体制整備と学生とのマッチングを支援する。 | |
| 期　間 | 参加企業募集：令和８年４月～５月（予定）<br>支援期間　　：企業選定～令和９年３月まで（１年間の伴走支援） | |
| 支援対象 | 大学生等の新卒採用のためインターンシップに取り組む意向のある市内企業（15社を選定） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6436）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

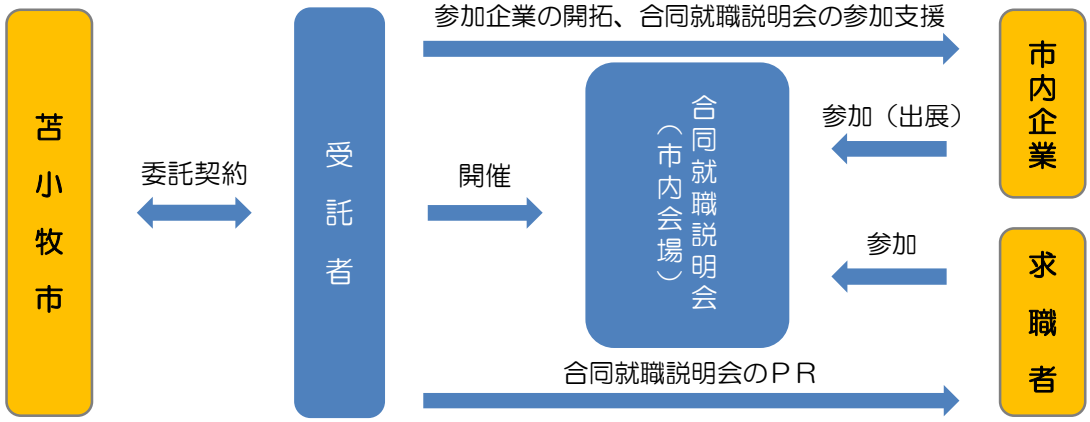
**事業スキーム**



## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－11<br>事業名 | **中途採用合同就職説明会事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 市内企業の人材確保・求職者雇用 | |
| 事業概要 | 中途採用を予定している市内企業を集め、市内で合同就職説明会を年３回実施する | |
| 期　間 | （参加企業募集）　令和８年８月５日開催分：令和８年５月上旬～６月中旬<br>令和８年11月18日開催分：令和８年８月下旬～９月下旬（予定） | |
| 支援対象 | 市内企業、市内外の求職者 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**

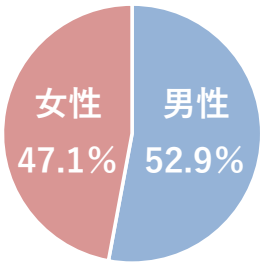



**活用実績**

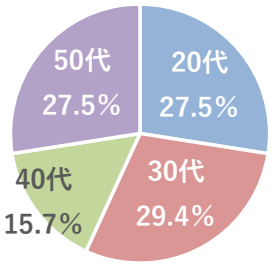
令和７年度は９月５日、６日、２月４日の合計３回開催し、計４５社が参加しました。

**総来場者数**　７５名　　**総応募者数**　７８名　　**総就職者数**　２１名

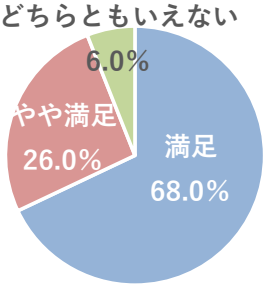
**男女比**




**年代**




**参加者の満足度**

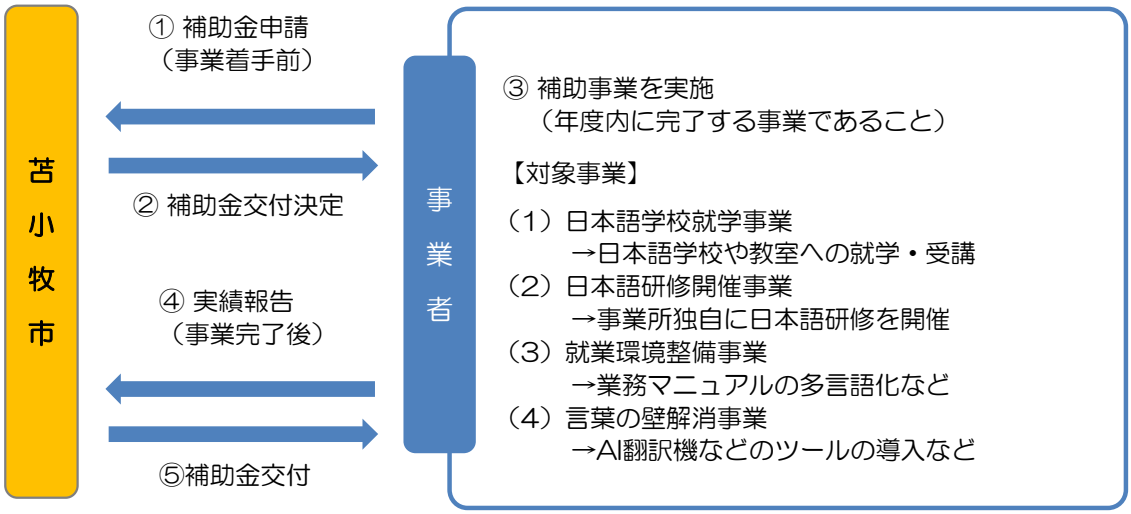



※グラフはアンケート回答51件から算出

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－12<br>事業名 | **外国人材受入企業支援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 外国人材の活用にあたって課題の一つである「言葉の壁」に関し、市内企業が負担する外国人材の日本語教育等に要する経費の一部を補助することで、日本語能力の向上や受け入れ環境の改善を図る。 | |
| 事業概要 | 市内企業が負担する外国人労働者の日本語教育等に係る費用の一部を補助する。<br>対象経費：①企業が負担する外国人材の日本語教育に係る費用<br>②業務マニュアルの多言語化、通訳派遣料、翻訳ソフト導入などの費用<br>補助率：2/3　　補助金額：上限20万円 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月～　※事業着手前の申請が必要なため注意 | |
| 支援対象 | 本市に事業所等を有し、外国人材を雇用しているまたは雇用予定の事業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**活用事例**




**活用業種**　建設業

**活用メニュー**　言葉の壁解消事業

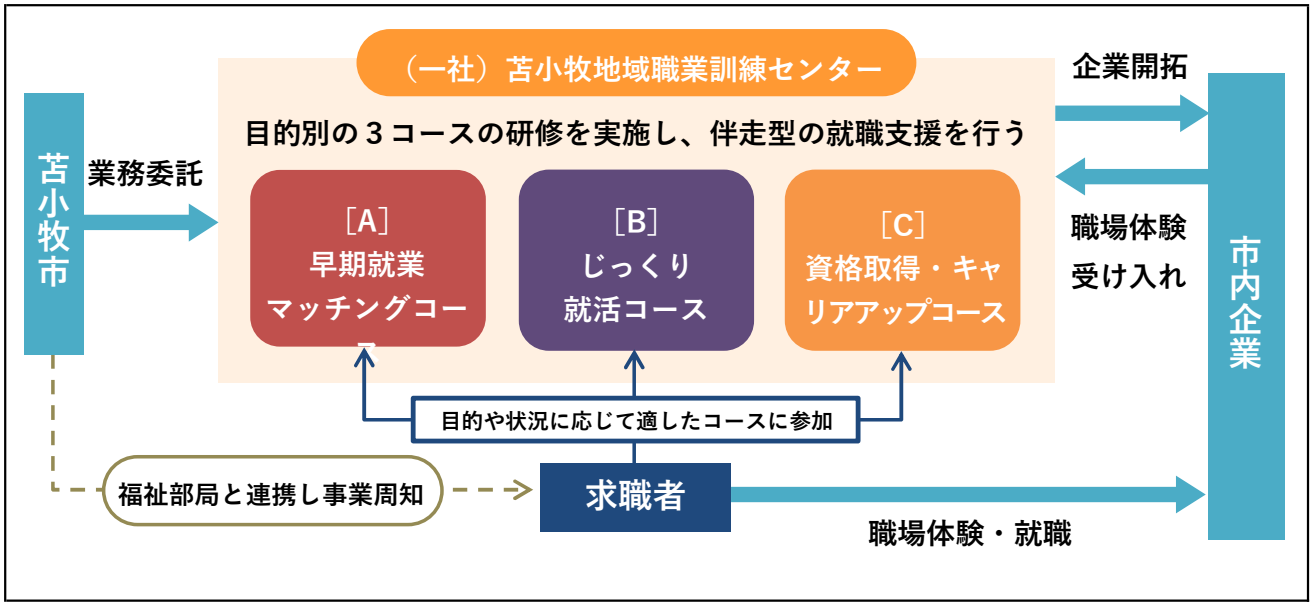
**事業内容**　AI翻訳機の購入

**活用状況**　３名の技能実習生とのコミュニケーション円滑化のためAI翻訳機を３台購入。作業の細かい手順や器具の名称などを正確に伝えたり、寮での寮母さんとの会話に活用いただいている。

## 3 人材確保・育成

| | | |
|---|---|---|
| 3－13<br>事業名 | **みんなの就活応援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 就職氷河期世代を含む中高年者や就業経験の少ない若年層など、不安定な就労状態にある方と市内企業のマッチングを図り、安定就労につなげる。 | |
| 事業概要 | キャリアコンサルティングや各種技能講習（資格取得）、職場見学・体験などを組み合わせた、目的別の３コースの研修を実施する。<br>（A）早期就業マッチングコース<br>（B）じっくり就活コース<br>（C）資格取得・キャリアアップコース | |
| 期　間 | （参加者募集）令和８年４月から順次受付　※職場体験受け入れ企業も随時募集 | |
| 支援対象 | 就職氷河期世代を含む中高年者及び若年者であって、苫小牧市内の事業所への就業を希望する方（市内在住又は通勤可能な方） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6436）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

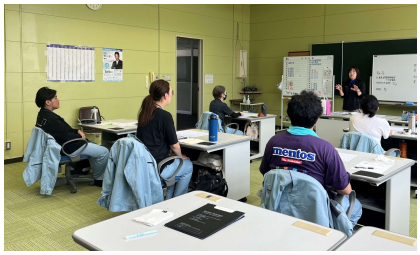
**事業スキーム**

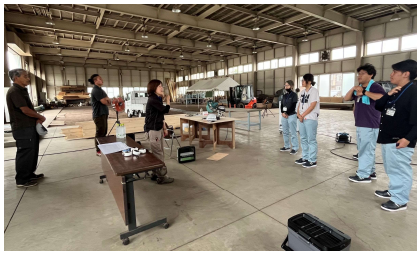



**事業の様子**

（B：じっくり就活コース）

建設業への就職を目指す５名が参加し、大工・板金・左官・塗装・造園などの実習と職場体験に参加





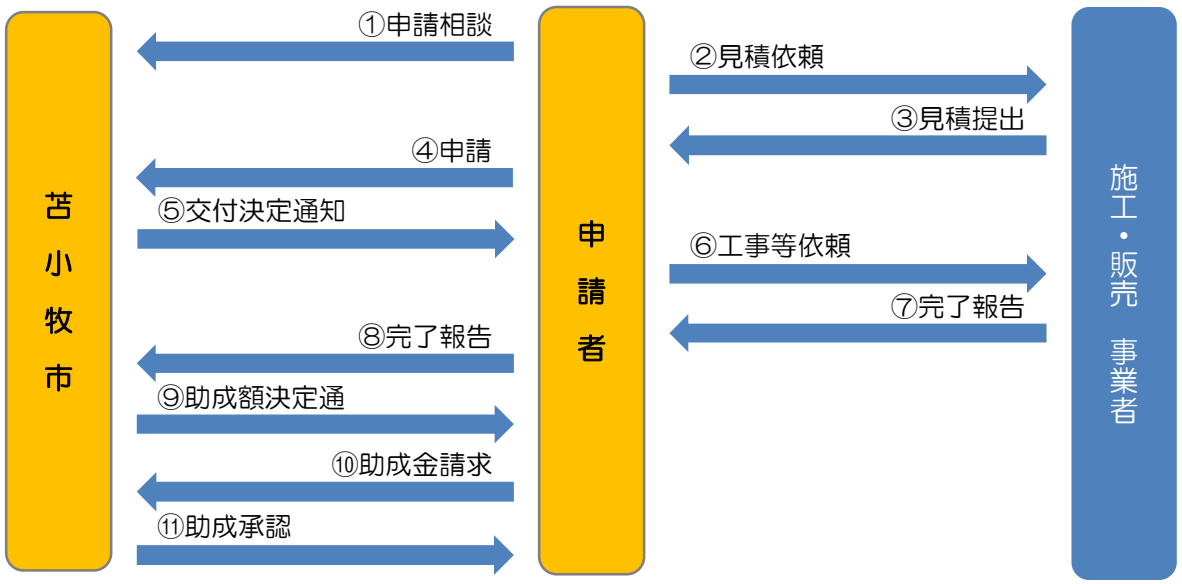


5人中4名が建設業へ就職！

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－1<br>事業名 | **合理的配慮の提供を支援する助成事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 合理的配慮の提供を行いやすい環境をつくり、差別の解消を推進するため。 | |
| 事業概要 | 障害者差別解消法の施行にあたり、事業者等による率先的な合理的配慮を推進することを目的に、筆談ボードや折りたたみスロープ等の購入や施工に係る費用の一部を助成する。平成29年11 月事業開始。（対象経費ごとに助成限度額あり 予算50 万円） | |
| 期　間 | 通年実施（但し、予算の上限に達した場合には受付終了） | |
| 支援対象 | 市内において、飲食、物販、医療など日常的に障がいのある人も含め、不特定多数の方が利用する事業を行う事業者 | |
| 担当課 | 健康福祉部　障がい福祉課（TEL0144-32-6356）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所１階） | |

**事業スキーム**



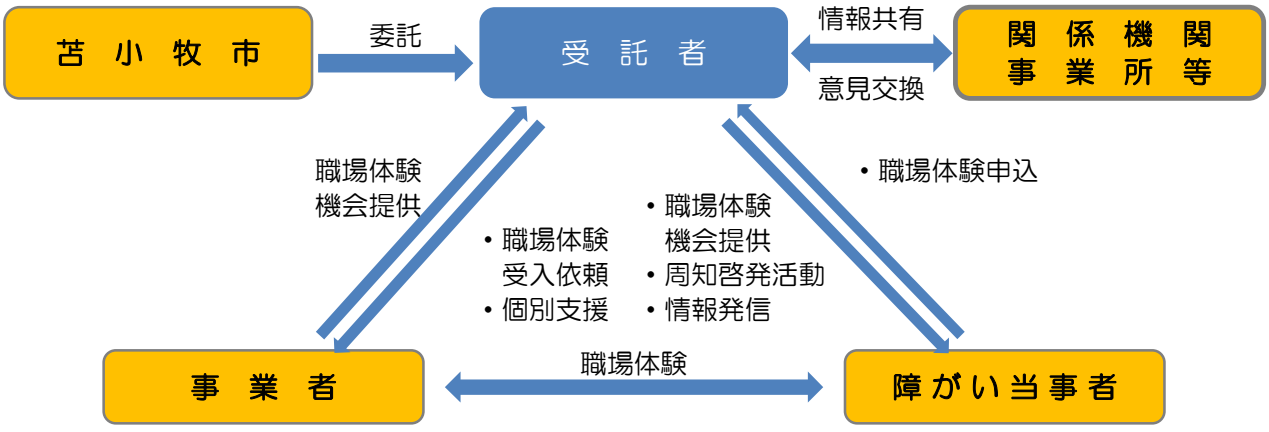

**利用者の声**

助成金を活用し、店舗の入口に手すりを設置した。今まで手すり以外の物に掴まっていたお客さんからの「便利になった」という声や、「路面や足元が悪いときに助かる」といった声が寄せられており、活用してよかったと感じている。

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－2<br>事業名 | 苫小牧市障がい者就労支援事業　令和8年度 新規事業 | 二次元コード |
| 目　的 | 企業における障がい者雇用への不安解消や理解促進を図るとともに障がい者を雇用する企業の拡大と障がい者雇用の充実を目指す。 | |
| 事業概要 | ①企業への障がい者雇用個別支援<br>障がい者雇用を検討している企業及び既に雇用している企業に対し、個別の状況や課題に応じた専門的な支援を行う。<br>②職場体験等の提供<br>障がい者に職場体験や見学の機会を提供することができる企業を開拓し、実際に体験等ができる企画を実施する。<br>③障がい当事者への周知活動及び支援<br>障がい者の保護者会や特別支援学校等、はたらくことを希望する障がい者及びその関係者に対し、障がい者雇用及び就労支援サービスについての情報発信・啓発活動を展開し、障がい者就労の理解促進を図る。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧市民及び市内に事業所を有する事業者<br>※対象となる障がい者は、障がい者福祉手帳の有無にこだわらず障がいのある方全般 | |
| 担当課 | 健康福祉部　障がい福祉課（TEL0144-32-6356）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所１階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

・障がい者雇用について会社内で中心となって動こうとする時、自分が知識を身に着けて説明できる立場になれればと思う。

・障がい者雇用率を意識するあまり、業務の切り出しができていなかったことに改めて気がついた。

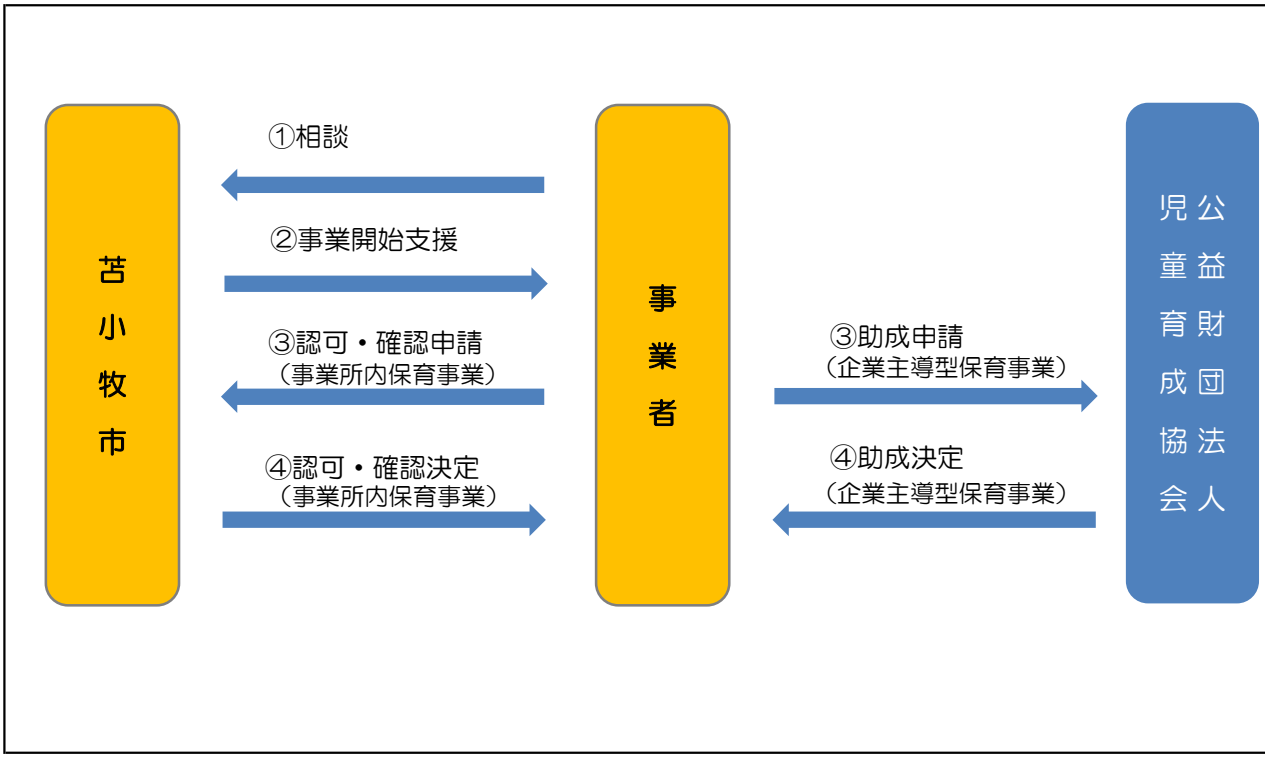
・配膳や片付けを通して、お客様への気配りや周囲を見ながら動くことの重要性を体験することができた。

・異なる業務を体験することで、働く場面ごとに求められる役割や動きを知る貴重な機会になった。

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－3<br>事業名 | **事業所内保育事業及び企業主導型保育事業相談** | 二次元コード |
| 目　的 | 企業が開設・運営する保育施設の支援により、人材確保、離職防止に努める。 | |
| 事業概要 | 市内の企業等が、小さなお子さんを育てながら働く従業員が安心して働けるよう、企業内または事業所周辺に育児中の従業員向けの保育施設を開設・運営するにあたって、支援メニューや諸条件などの相談・アドバイスを行う。<br>また、国が実施する企業主導型保育事業についても、企業の希望に応じて都度、情報提供を行う。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内で事業所内保育事業及び企業主導型保育事業を検討する市内の企業 | |
| 担当課 | こども未来部　こども政策課（TEL0144-84-5083）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所１階） | |

**事業スキーム**



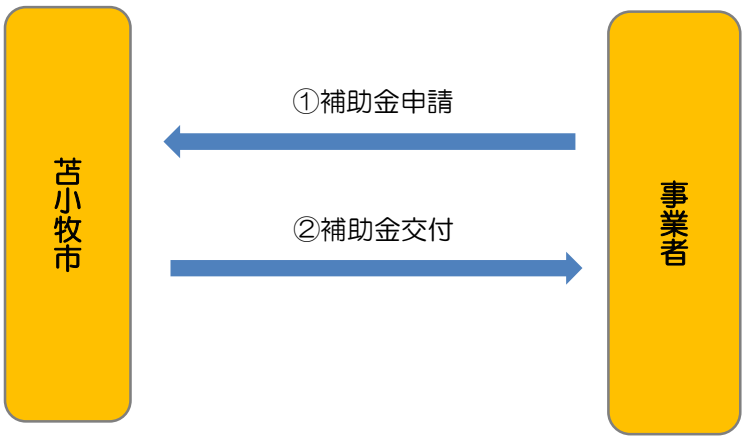

**トピックス**

保育施設が十分に確保されてきたことから相談件数は減少していますが、相談体制は引き続き維持しております。

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－4<br>事業名 | **受動喫煙防止対策事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 「受動喫煙のない、空気のきれいな、健康なまち」を実現する。 | |
| 事業概要 | 受動喫煙を防止するため、民間施設における分煙設備などの整備に対し、国の受動喫煙防止対策助成金に上乗せし、助成金を交付する。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | (1)国の受動喫煙防止対策助成金の交付を受けた市内事業所<br>(2)（公財）全国生活衛生営業指導センターが実施する生衛業受動喫煙防止対策事業助成金の交付を受けた市内事業所 | |
| 担当課 | 健康福祉部　保健医療介護推進室　健康づくり課（TEL0144-32-6407）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**



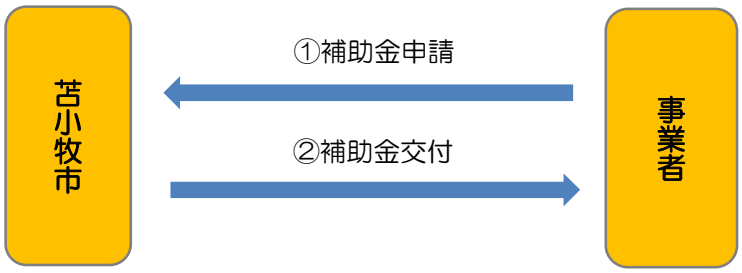

**トピックス**

本市の受動喫煙対策は進んでおり、申請も随時受け付けております！

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－5<br>事業名 | **飲食店全面禁煙化補助金** | 二次元コード |
| 目　的 | 既存特定飲食提供施設（健康増進法上の経過措置の対象となる経営規模の小さな飲食店）における受動喫煙防止対策を推進するため。 | |
| 事業概要 | 既存特定飲食提供施設が店舗を全面禁煙化する場合に、店内のクリーニング費用等の一部（１店舗につき上限５万円、補助率２分の１）を補助する事業。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | (1)補助対象者<br>ア 健康増進法の規定による既存特定飲食提供施設の管理権原者であること<br>イ 市税の滞納がない事業主であること<br>ウ 令和２年４月１日以降に当該施設を全面禁煙化とするための措置を講じる者であること<br>(2)補助対象事業<br>ア 喫煙室又は喫煙所の撤去に係る費用<br>イ 内装（壁紙やカーテン）の改装及びクリーニング<br>ウ 店舗クリーニング<br>エ 上記ア～ウのいずれかと併せて行う家具備品の交換（新規に増設するものは含まない。） | |
| 担当課 | 健康福祉部　保健医療介護推進室　健康づくり課（TEL0144-32-6407）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**



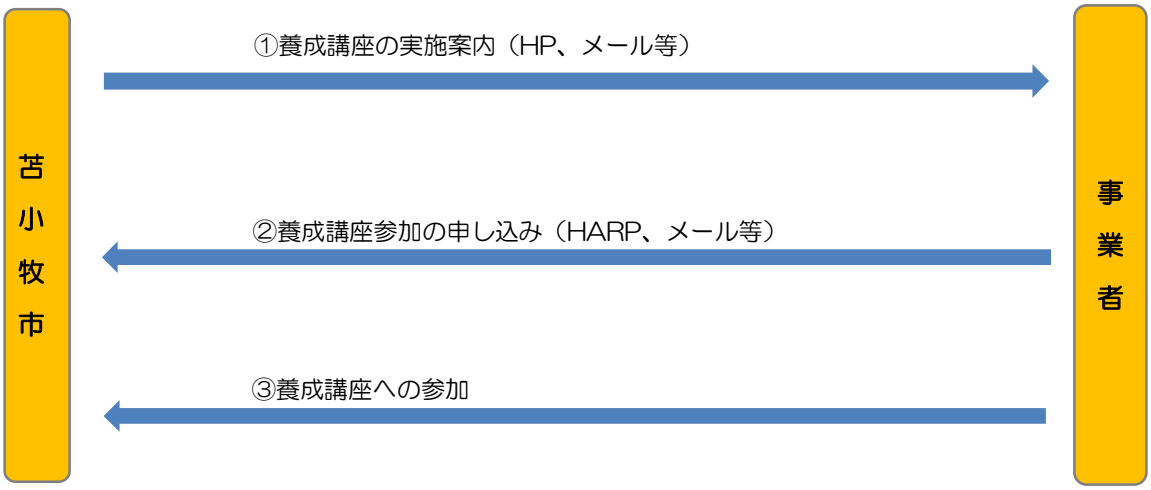

**トピックス**

本市の受動喫煙対策は進んでおり、申請も随時受け付けております！

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－6<br>事業名 | **ゲートキーパー養成講座（企業向け）** | 二次元コード |
| 目　的 | 自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人「ゲートキーパー」を養成し、自殺者の減少に寄与することを目的とする。 | |
| 事業概要 | メンタルヘルスケア研修の一環として、企業向けのゲートーキーパー養成講座を開催し、働く世代のこころの健康についての知識や対応方法を学び、日常業務や生活に生かす。（無料） | |
| 期　間 | 年１回程度実施（開催日は市HPおよびメール等で周知） | |
| 支援対象 | 苫小牧市内の企業にお勤めの方でゲートキーパーに関心のある方。 | |
| 担当課 | 健康福祉部　保健医療介護推進室　健康づくり課（TEL0144-32-6410）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**




**トピックス**

**◆受講者の声①◆**

支援を受ける側としての心構え、スタンスを学ぶことができました。相談を受ける準備として、会話のスキルや情報収集だけでなく、自分の心の安定も意識したいと思います！

**◆受講者の声②◆**

メンタル不調のサインや対応の具体例をわかりやすく示し、相談や支援につなぐ手順を整理していたため理解しやすかったです。職場や日常で実際に起こりうる事例をもとに説明され、すぐに実践できるポイントが明確で、内容も深く理解できました。

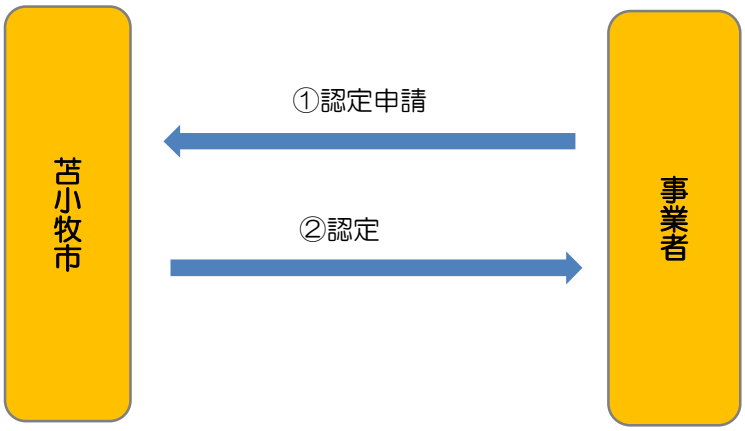
**◆受講者の声③◆**

これまでも、メンタル不調を訴える職員と面談することなどがありましたので、今回の講座で得た知識などを踏まえて、今後も対応にあたりたいと思います。

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－7<br>事業名 | 苫小牧市空気もおいしい施設認定事業 | 二次元コード |
| 目　的 | 適切な方法で受動喫煙防止対策を実施している企業を「苫小牧市空気もおいしい施設」として認定することで、受動喫煙を防止する環境づくりを進めることを目的とする。 | |
| 事業概要 | 苫小牧市内に所在しており、施設の敷地内又は屋内を全面禁煙としているなどの認定要件を満たしている施設を「苫小牧市空気もおいしい施設」として認定する事業 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 認定要件<br>(1)苫小牧市内に所在する施設<br>(2)施設の敷地内又は屋内禁煙を実施していること<br>(3)営業に係る関係法令や公序良俗に反していないこと<br><br>上記要件を満たしていると認められる場合に、市より「苫小牧市空気もおいしい施設認定証」及び「苫小牧市空気もおいしい施設ステッカー」を交付する。 | |
| 担当課 | 健康福祉部　保健医療介護推進室　健康づくり課（TEL0144-32-6407）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**



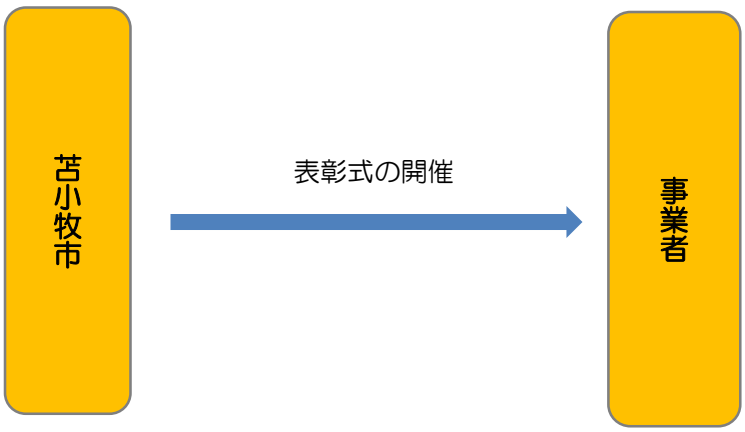

**トピックス**

多くの施設が認定を受けております。申請は随時受け付けております！

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－8<br>事業名 | **健康経営優良法人企業表彰** | 二次元コード |
| 目　的 | 従業員等の健康増進に取り組み、健康経営優良法人（ホワイト500・ブライト500・ネクストブライト1000）の認定を受けた市内企業を表彰することにより、自然体の健康づくり推進を目指すことを目的とする。 | |
| 事業概要 | 地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している企業を顕彰し「見える化」することで、従業員や求職者等から「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標とする。 | |
| 期　間 | 令和８年７月頃 | |
| 支援対象 | 対象企業<br>・健康経営優良法人認定制度に顕彰された企業等のうち、「大規模法人部門」の上位500法人（ホワイト500）及び「中小規模法人部門」の上位500法人（ブライト500・ネクストブライト1000）の認定を受けた企業<br><br>実施内容<br>・認定企業に対して表彰を行い、広報誌や市ホームページで表彰の概要を掲載する | |
| 担当課 | 健康福祉部　保健医療介護推進室　健康づくり課（TEL0144-32-6407）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**



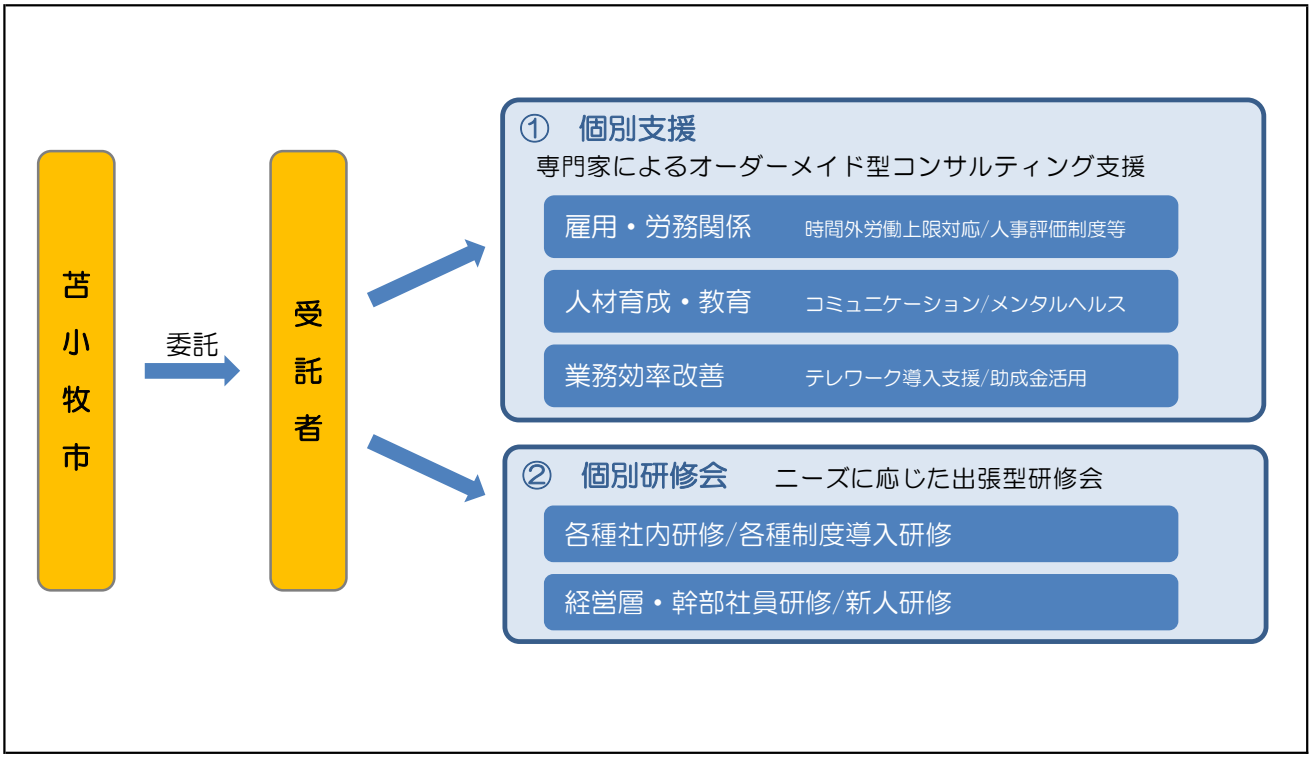

**トピックス**

多くの企業が認定を受けております。

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－9<br>事業名 | **職場改善コンサルティング事業**<br>**（旧 離職防止等処遇改善事業）** | 二次元コード |
| 目　的 | 多様で柔軟な働き方の導入や働きやすい職場づくりを支援する。 | |
| 事業概要 | 企業が抱える多様な経営課題に対応するため、企業の課題に応じて社会保険労務士等の専門家等による相談・助言等や研修会を行い、職場改善に取り組む企業を支援します。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～令和９年３月31日 | |
| 支援対象 | 市内企業 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆小売業・人材育成・定着に関する相談◆**

数年ぶりに新入社員が入ってきます。ノウハウがない中、どのように受け入れていくか、コミュニケーションの取り方や どんなスキルをいつまでに身につけさせていくかなど、一緒に考えていただきました。

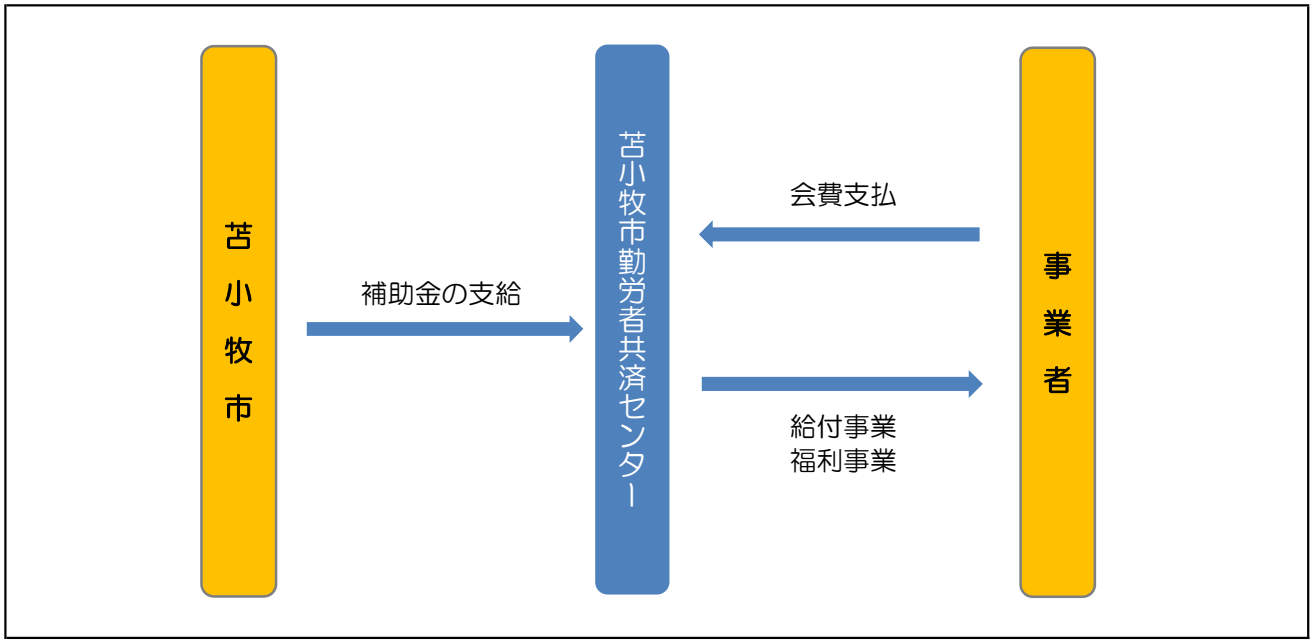
**◆建設業・会議活性化に関する相談◆**

定期的に集まる社内会議に同席し、若い参加メンバーに様々なアドバイスをいただきました。まだまだ良くしていけると感じました。できることから続けていきたいです。

## 4 職場環境づくり

| | | |
|---|---|---|
| 4－10<br>事業名 | 苫小牧市勤労者共済センター補助金 | 二次元コード |
| 目　的 | 単独で福利厚生事業を実施することが困難な中小企業の福利厚生の充実を図る。 | |
| 事業概要 | 中小企業の福利厚生の充実を図るため、一般財団法人苫小牧市勤労者共済センターに補助金を交付する。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧市勤労者共済センターに加入する事業所 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**トピックス**

### 令和８年３月１日より、苫小牧市民文化ホールに移転しました！

単独で福利厚生事業を行うことが難しい
市内の中小企業の勤労者及び事業主に対して、福利厚生事業を実施しています。

**福利厚生事業**

- お祝い金、お見舞金
- 野球応援ツアー
- ボウリング大会
- くだもの狩り助成券
- レジャー施設利用券
- 健康診断助成
- フィットネス教室
- など

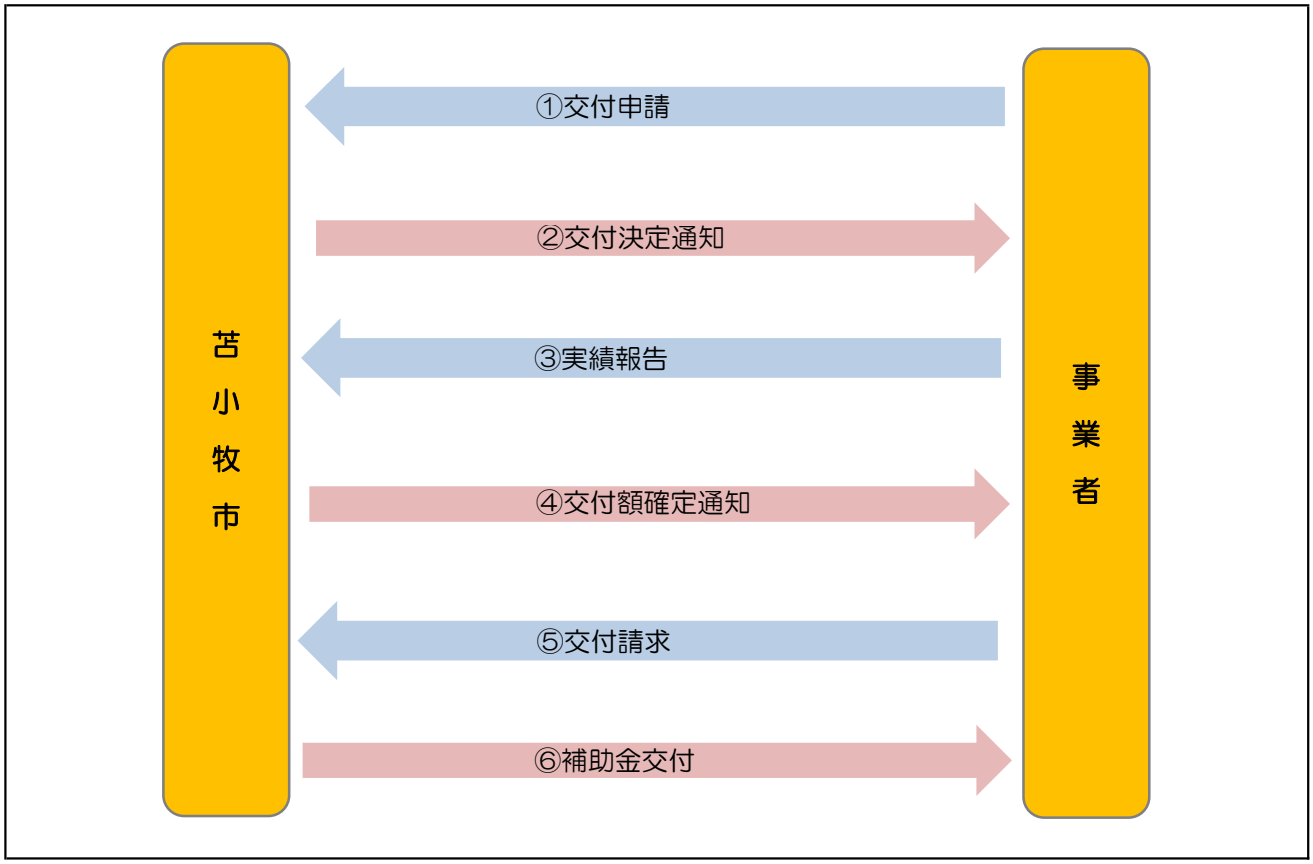




## 5 商業活性化

| | | |
|---|---|---|
| 5－1<br>事業名 | 苫小牧市観光ＰＲ推進事業補助金 | 二次元コード |
| 目　的 | 観光及び特産品の振興、観光客の誘客促進並びに地域経済の活性化を図る。 | |
| 事業概要 | 市外で開催する公的な機関等が主催、共催又は後援するイベント及び北海道物産展等に本市をPRする特産品の販売・広報を行う団体等に経費の一部を補助する。<br>（必要経費の１/２、上限５万円） | |
| 期　間 | 通年実施　年度内３回まで申請可 | |
| 支援対象 | 市内に住所を有し、市内で事業を営む個人又は団体 | |
| 担当課 | 総合政策部　観光スポーツ室　観光政策課（TEL0144-32-6448）<br>住所：表町５丁目１１番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**



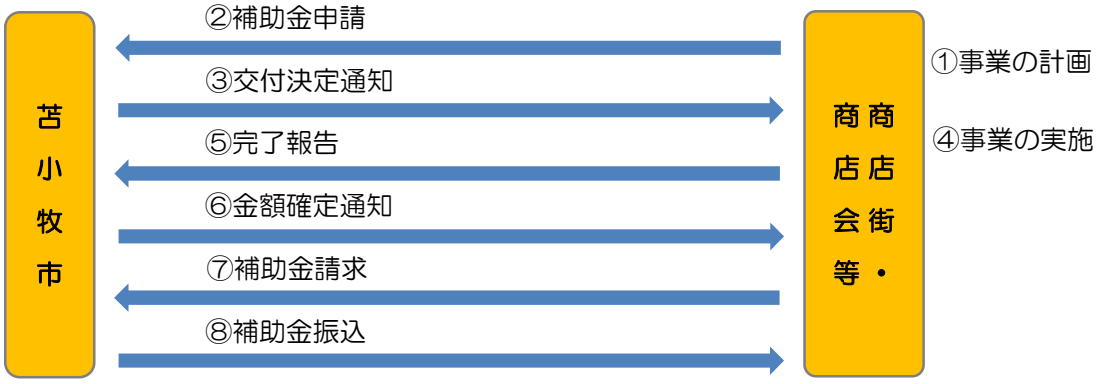

**利用者の声**

・PR補助金制度は市外イベント出店の後押しとなっている。
・のぼりや法被の借用が可能であるため、苫小牧市の統一感あるPRを効果的に行うことができる。
・市から観光パンフレットが現物支給されるため、販売商品とあわせて来場者へ配布することで、市のPR活動に参画している実感が得られている。

## 5 商業活性化

| | | |
|---|---|---|
| 5－2<br>事業名 | **苫小牧市イベント・環境整備等助成事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 商店街に恒常的な賑わいを創出し、活性化を図る | |
| 事業概要 | 市内商店街組織が実施する商店街の活性化を図る事業への助成金を交付する。<br>（助成事業例）<br>(1)環境整備事業：補助率2/3　上限15 万円<br>(2)商店街イベント事業：補助率3/4（２回目以降は2/3）　上限20 万円<br>(3)商店街ＩＴ化支援事業：補助率2/3　上限20 万円<br>(4)商店街安全安心力向上支援事業：補助率2/3　上限20 万円<br>(5)商店街ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ受け入れ推進支援事業：補助率2/3　上限20 万円<br>(6)商学連携支援事業：補助率2/3　上限20 万円<br>※詳細はお問い合わせください。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～通年(予算の限り) | |
| 支援対象 | 事業を採択された市内商店街組織 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

錦岡地区商店会（会長　石井さん）

**◆この事業を知ったきっかけ◆**

以前から利用させていただいており、会長職についた時に前任の方から引継ぎを受けて申請させていただきました。

**◆助成金を利用した事業◆**

ジャズ＆ワイン・ビールフェスティバルという、お酒を飲みながらジャズを聴いていただくイベントを開催しました。来場された方にもとても喜んでいただけました。

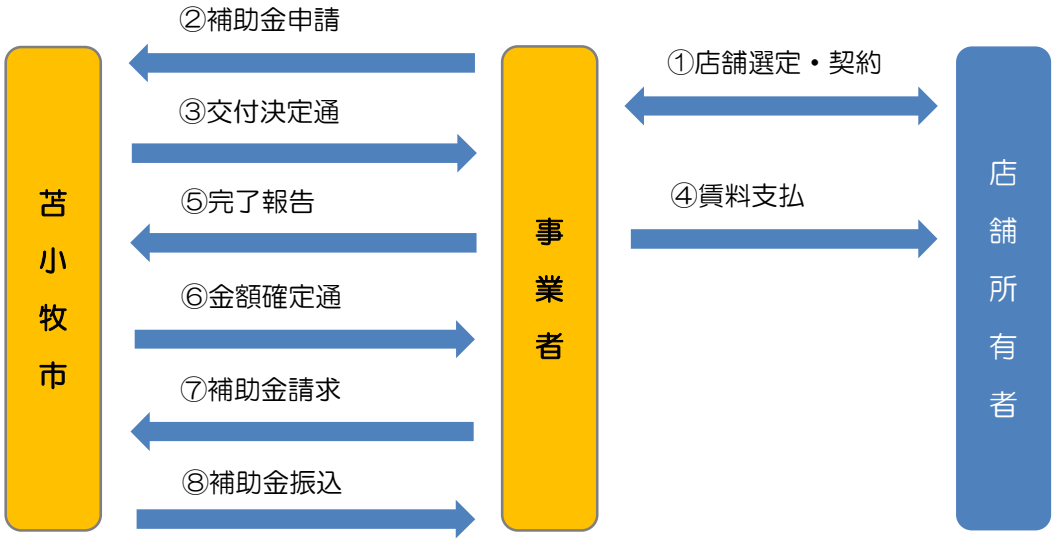
**◆利用を考えている方へ◆**

商店会の会員会費だけではイベントを開催するのは難しかったので、助成金をいただけてとても助かりました。申請をしたことがなかったので市の職員の方に丁寧に申請方法を教えていただきました。
他の商店会さんにもぜひ利用していただきたいです。

## 5 商業活性化

| | | |
|---|---|---|
| 5－3<br>事業名 | 苫小牧市内空き店舗活用事業 | 二次元コード |
| 目　的 | 空き店舗の活用により商店街の連続性を保ち、市内商店街の活性化を図る。 | |
| 事業概要 | 市内にある空き店舗を活用して、小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業の業種を運営する事業者に対し、補助金を交付する。<br>（助成内容）<br>(1)店舗賃借料：月額賃借料の1/2 以内とし、月額５ 万円×12 ヶ月を上限<br>(2)店舗移転改装費：対象経費の1/2 以内とし、上限60 万円<br>※補助金は店舗賃借料・店舗移転改装費のどちらかを選択いただけます。<br><br>詳細はお問い合わせください。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～通年(但し、予算の上限に達した場合には受付終了) | |
| 支援対象 | 条件を満たした空き店舗を活用する事業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆表町　日本料理店◆**

表町での営業を考えており、ずっと空き店舗を探しているところ、空き店舗が見つかりちょうどこの補助金の存在を知った。商店街組織への加入が条件にあるが、横のつながりができて、活用して良かった。

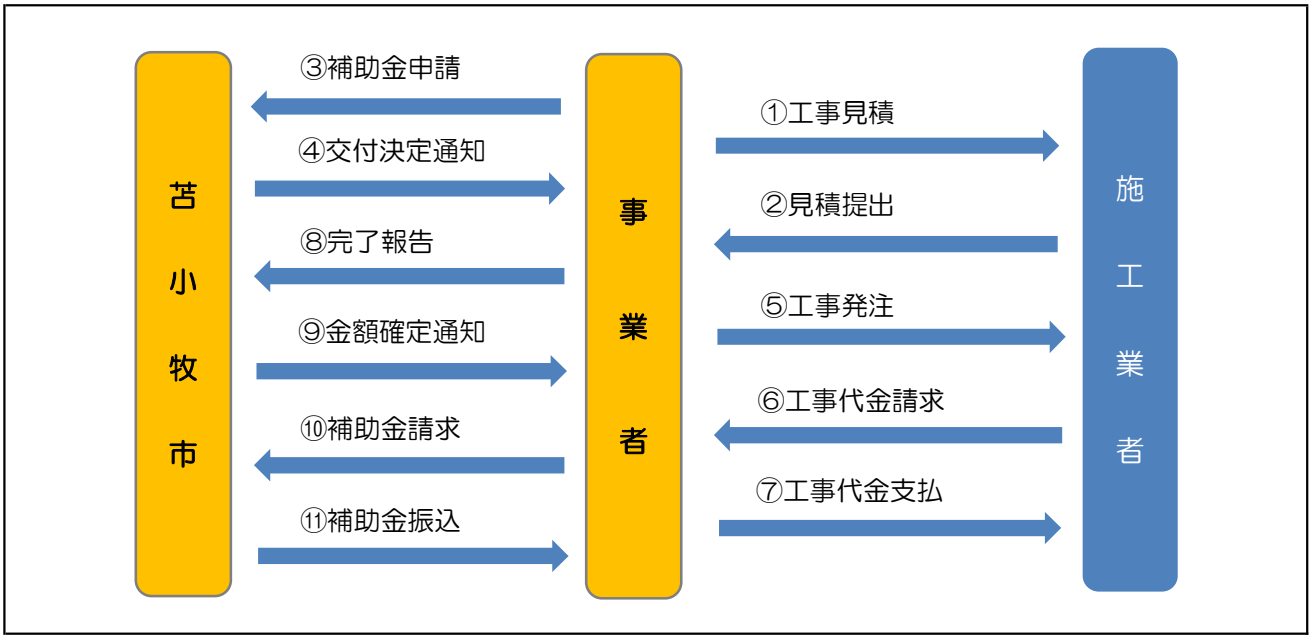
**◆旭町　美容室◆**

創業して間もなくの、お金がかかる時期だったので大変助かった。空き店舗を活用して事業を考えている方はぜひ活用してほしい。

## 5 商業活性化

| | | |
|---|---|---|
| 5－4<br>事業名 | **苫小牧市店舗改装費補助事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 魅力ある個店を増加及び商店街の美観向上を図ることで、賑わいを創出する。 | |
| 事業概要 | 市内商店街の各個店が行う自店舗の魅力向上や来訪者の増加に繋がる店舗改装に対し、補助金を交付する。<br>(1)補助上限：１回目40 万円、２回目20万円<br>(2)補助率：1/2 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～通年(但し、予算の上限に達した場合には受付終了) | |
| 支援対象 | 条件を満たした市内商店街組織に加盟している事業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

おばんざいダイニング織々さん

**◆この事業を知ったきっかけ◆**

お店の改装を考えている時に普段からやり取りしていた市の職員さんに相談したところ、本事業を紹介してもらったのがきっかけです。

**◆利用後の反響◆**

電飾の入れ替えと床の張替工事を行ったのですが、昼と夜でお店の雰囲気を変えることができるようになり、お客様からの評判がとても良く、現在では市外や海外からも来てくださる方がいらっしゃいます。

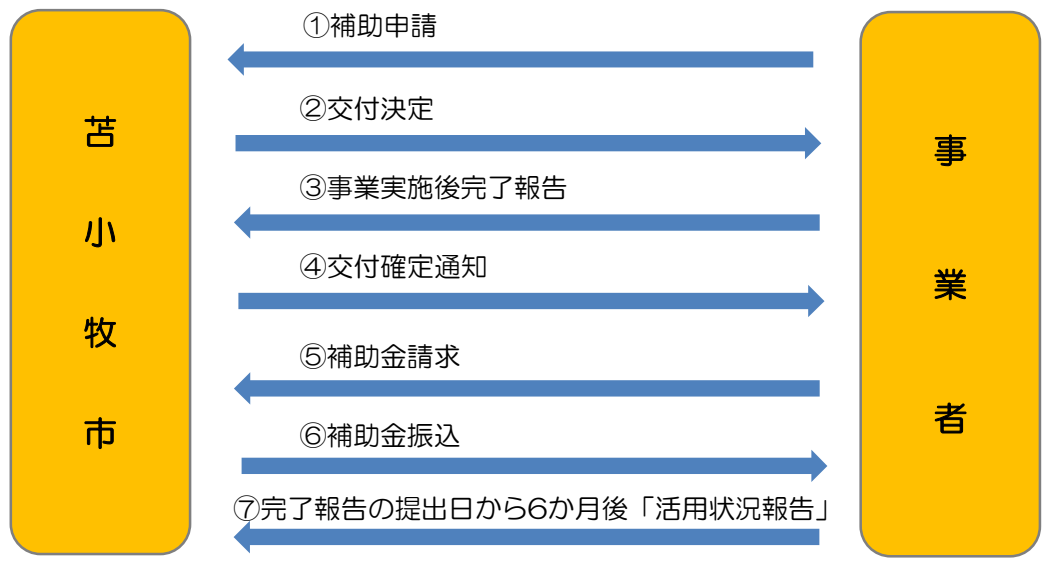
**◆利用を考えている方へ◆**

商業者にとってお店は我が家だと思うくらい、大切なものだと思います。
そのお店が居心地の良いものだと、とても愛おしく思えてきます。
雰囲気に惹かれて来てくださるお客様も増えたので、ぜひ他の方にも利用していただきたいです。

## 5 商業活性化

| | | |
|---|---|---|
| 5－5<br>事業名 | ICT・インバウンド環境整備補助金　令和８年度 新規事業 | 二次元コード |
| 目　的 | 市内店舗の業務効率化及び経営課題の改善を図るほか、インバウンド需要を取り込むことで、商店街のにぎわいを創出する | |
| 事業概要 | 市内商店街の各個店が行うデジタル化促進やインバウンドの受入環境整備に係る取組に対して、補助金を交付する。<br>(1)補助上限：20万円<br>(2)補助率：1/2 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～通年(但し、予算の上限に達した場合には受付終了) | |
| 支援対象 | 条件を満たした市内商店街組織に加盟している事業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**トピックス**

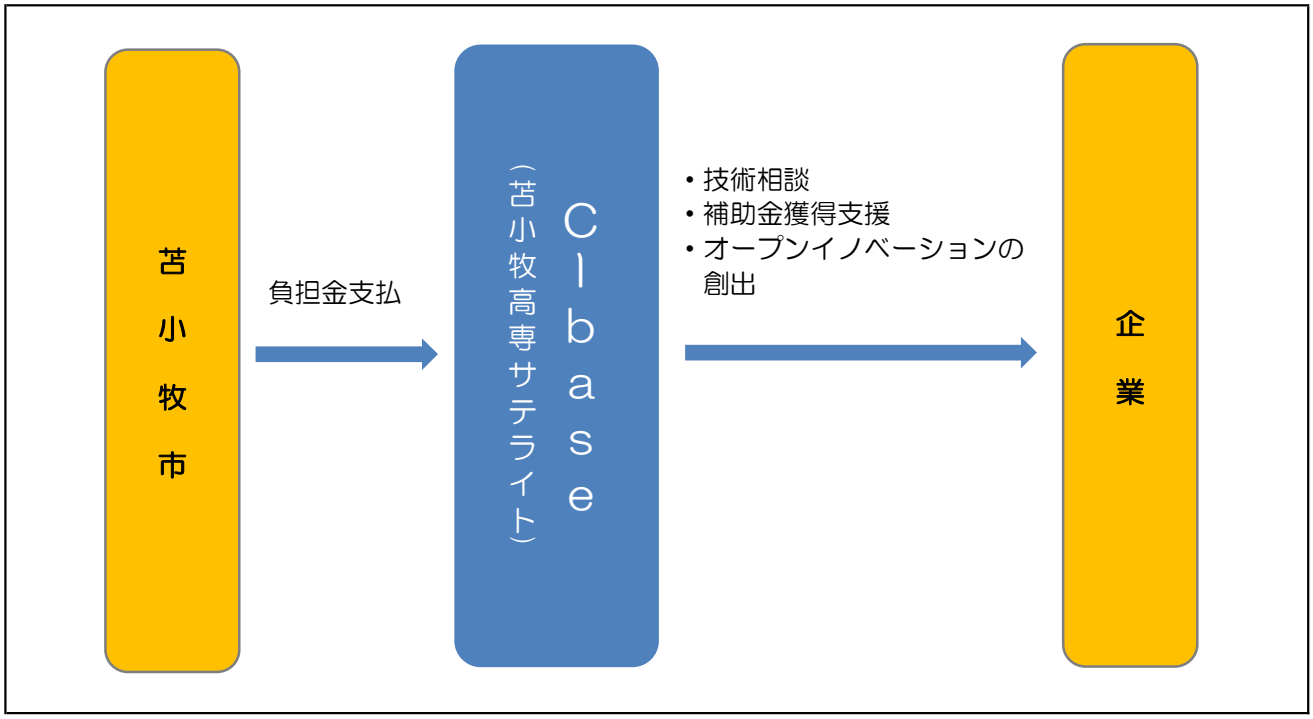
**令和８年度から**
**店舗へのデジタルサイネージの設置・ＨＰやＰＲ動画の作成及び**
**多言語化などに対する補助をはじめました！**

**詳細につきましては**
**産業経済部　商業振興課（TEL0144-32-6445）までお問い合わせください！**

## 6 ものづくり支援

| | | |
|---|---|---|
| 6－1<br>事業名 | **とまなか産業発展・創出事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 苫小牧高専、苫小牧商工会議所と共同で中小企業等が抱える課題の解決や、新規事業化の支援を行い、ものづくり産業の活性化を図る。 | |
| 事業概要 | 技術相談窓口「C-base（シーベース）」を運営し、各支援機関と協力しながら企業等が抱える課題の解決にあたる。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内企業 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**




**活用事例**

● プラント側が、「カメラやパソコンを搭載した点検装置をモノレールで動かし、設備を点検する」というコンセプトを提示。

▼

● C-baseが情報系のIoTシステム開発を専門とする教員・学生につなぎ、装置の運行制御やデータ通信などが開発される。

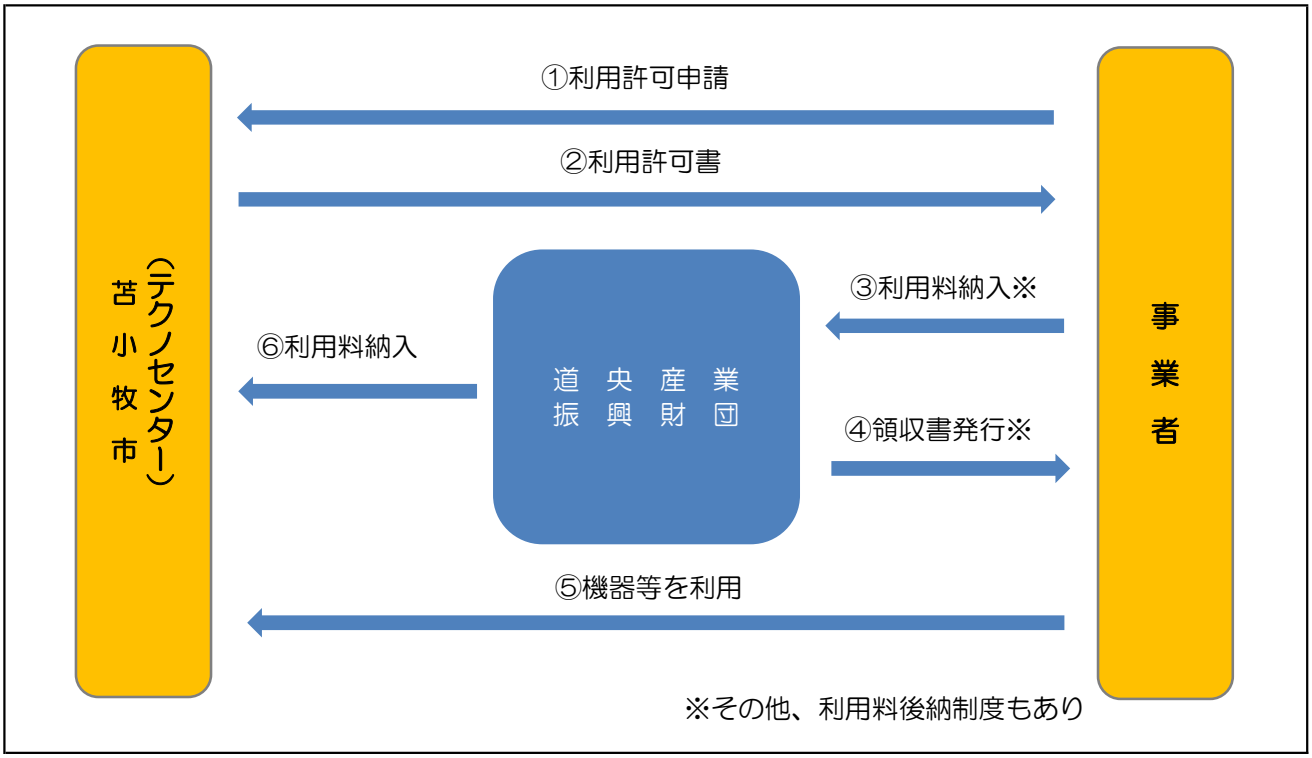
▼

● 実証実験開始。開発を依頼したプラント側からは「人手に頼らず機械で設備の監視活動ができれば大革命」との評価

## 6 ものづくり支援

| 6－2<br>事業名 | 設備機器の利用開放 | 二次元コード |
|---|---|---|
| 目　的 | 企業等の技術力の向上や高度化を図る。 | |
| 事業概要 | テクノセンター内にある各種試験・測定機器を、企業に利用していただく。（有料） | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧地域を中心とする企業（地域制限はない） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　テクノセンター（TEL0144-57-0210）<br>住所：字柏原32番地の27 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆利用者の概要◆**

金属製品製造業。鋳造などにより、金属製品を製造している。

**◆利用のきっかけ◆**

製造した製品の寸法を確認するため、計測機器を持っているテクノセンターを利用した。

**◆取り組みの内容◆**

製品を持参し、テクノセンターの計測機器を使用して、測定を行った。

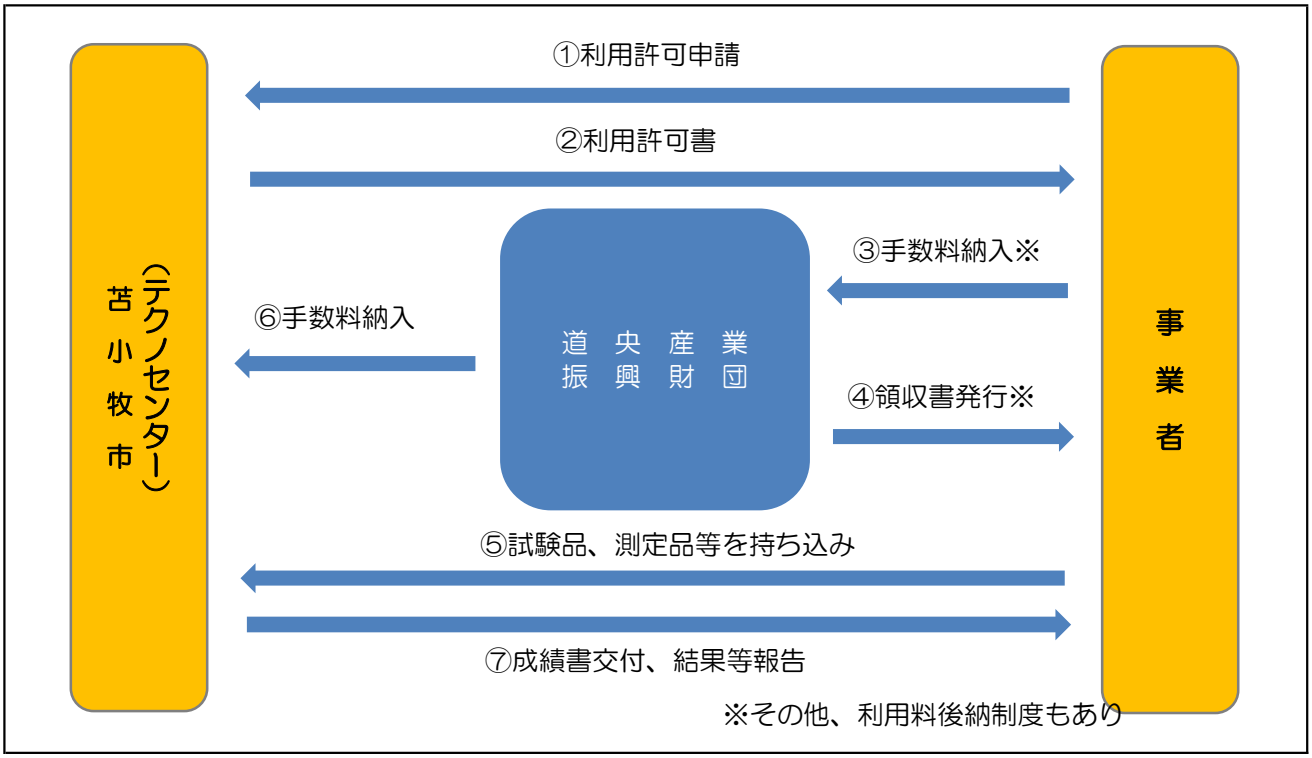
**◆得られた効果◆**

製品の寸法が図面通りできていることを確認することができたので、計画通り製造を進めることができた。

## 6 ものづくり支援

| 6－3<br>事業名 | 依頼試験 | 二次元コード |
|---|---|---|
| 目　的 | 企業等の技術力の向上や高度化を図る。 | |
| 事業概要 | 企業等からの依頼により材料試験、精密測定等を行い、成績書を発行する。（有料） | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧地域を中心とする企業（地域制限はない） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　テクノセンター（TEL0144-57-0210）<br>住所：字柏原32番地の27 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆利用者の概要◆**

鉄筋工事業。橋梁等に用いる鉄筋の溶接を行っている。

**◆利用のきっかけ◆**

溶接した鉄筋が十分な強度を持っているかどうか試験するため、テクノセンターに依頼した。

**◆取り組みの内容◆**

テクノセンターに溶接した鉄筋を持ち込み、引張試験の結果を成績書として発行してもらった。

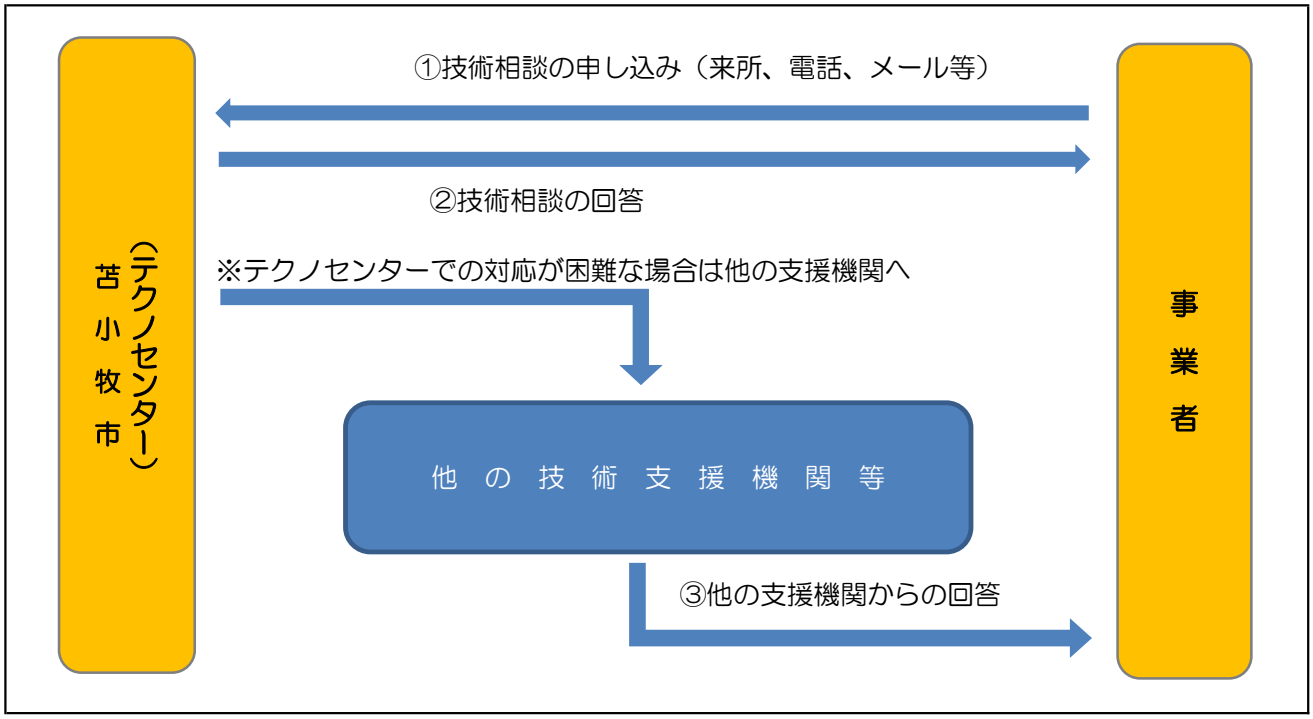
**◆得られた効果◆**

溶接した鉄筋の強度を確認することにより、円滑に作業を進めることができた。

## 6 ものづくり支援

| | | |
|---|---|---|
| 6－4<br>事業名 | **技術相談** | 二次元コード |
| 目　的 | 企業等の技術的諸問題や課題の解決を図る。 | |
| 事業概要 | 企業等からの技術的諸問題に関する相談に対し、当センター職員が助言等を行う。<br>（無料） | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧地域を中心とする企業（地域制限はない） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　テクノセンター（TEL0144-57-0210）<br>住所：字柏原32番地の27 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆利用者の概要◆**

金属加工業。金属の曲げ、溶接などの加工を行っている。

**◆利用のきっかけ◆**

金属を加工するために、成分を知る必要があったので、テクノセンターに相談した。

**◆取り組みの内容◆**

テクノセンターの計測機で、金属に含まれる元素の種類や量を分析できることをテクノセンターの職員により助言。

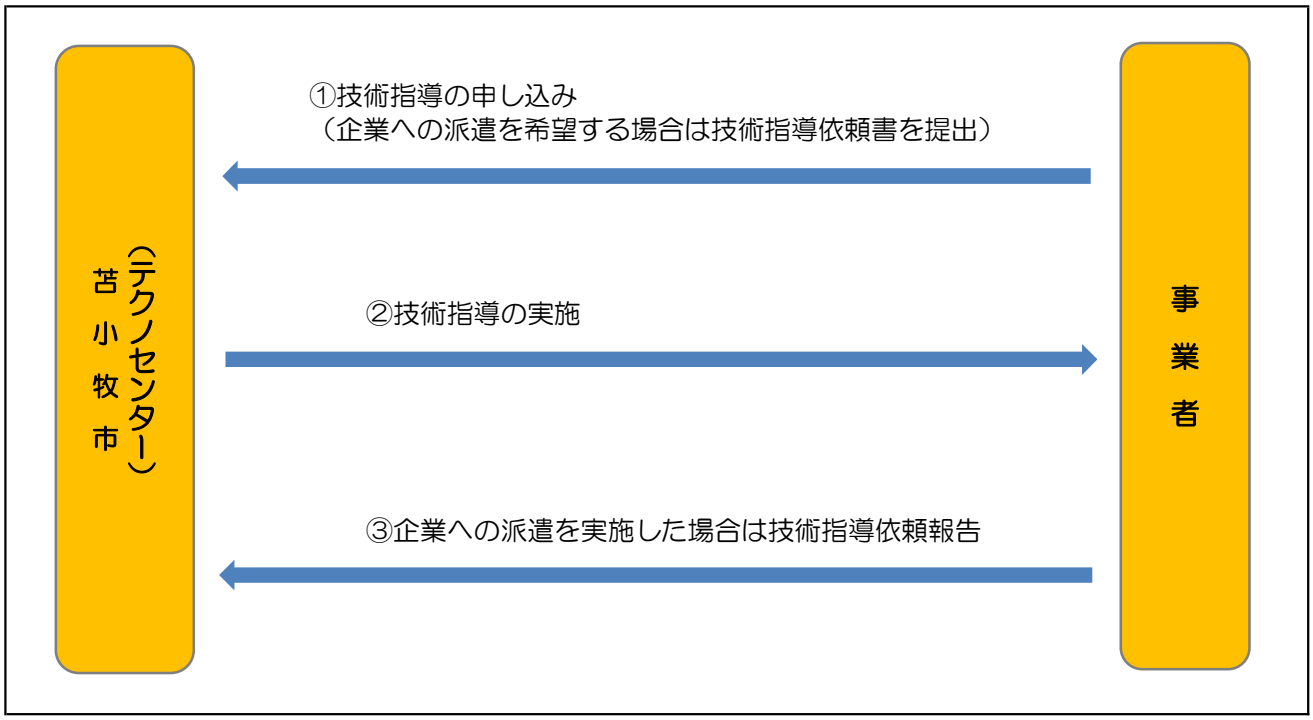
**◆得られた効果◆**

その後、日程を調整して、テクノセンターで金属の分析を行うことができ、金属製品を加工する際に役立てることができた。

## 6 ものづくり支援

| 6－5<br>事業名 | 技術指導 | 二次元コード |
|---|---|---|
| 目　的 | 企業等の技術的諸問題や課題の解決を図る。 | |
| 事業概要 | 各企業の技術的課題について当センター職員が個別に指導を行う。（無料） | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧地域を中心とする企業（地域制限はない） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　テクノセンター（TEL0144-57-0210）<br>住所：字柏原32番地の27 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆利用者の概要◆**

電子回路製造業。プリント配線基板などの電子部品を製造している。

**◆利用のきっかけ◆**

テクノセンターにあるＸ線ＣＴ解析装置を使い、電子部品の内部を検査したいと考えた。

**◆取り組みの内容◆**

Ｘ線ＣＴ解析装置の操作方法や関連する解析技術などについて、テクノセンターの職員から指導を受けた。

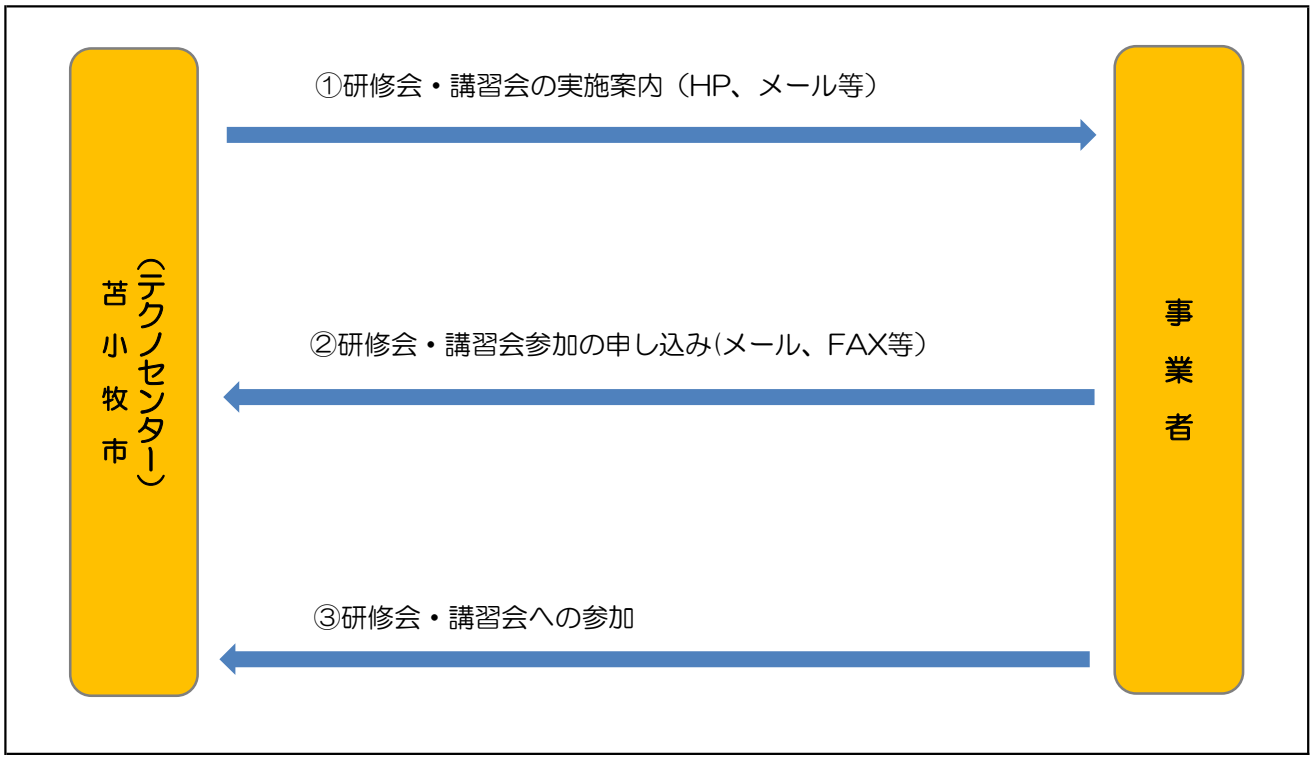
**◆得られた効果◆**

今後は自分でテクノセンターの機器を操作して、効率よく製品検査を行えることが分かり、品質向上を図る目途がついた。

## 6 ものづくり支援

| | | |
|---|---|---|
| 6－6<br>事業名 | **研修会・講習会の開催** | 二次元コード |
| 目　的 | 企業等の技術力の向上や高度化を図る。 | |
| 事業概要 | 新技術の普及等を図るため研修会・講習会を開催する。（無料） | |
| 期　間 | 随時実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧地域を中心とする企業（地域制限はない） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　テクノセンター（TEL0144-57-0210）<br>住所：字柏原32番地の27 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆利用者の概要◆**

輸送用機械器具製造業。自動車の部品を製造している。

**◆利用のきっかけ◆**

テクノセンターで、ＥＶ（電気自動車）に関する最新情報を得られるセミナーが開催されることを知った。

**◆取り組みの内容◆**

セミナーに参加して、ＥＶ（電気自動車）に使われている実際の部品を見たり、今後の開発の動向について話を聞いた。

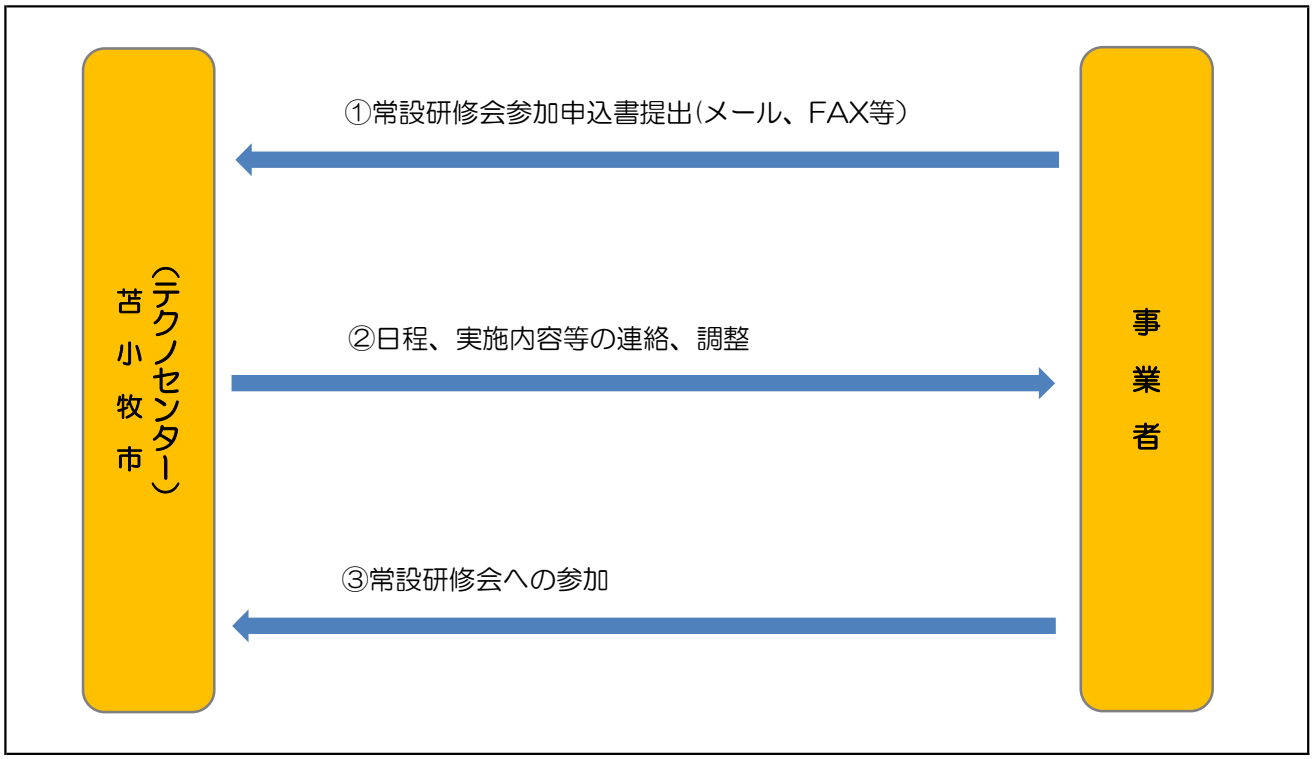
**◆得られた効果◆**

なかなか聞くことができない最新の情報を得ることができ、今後の開発の方向性を考える際に役立てることができた。

## 6 ものづくり支援

| | | |
|---|---|---|
| 6－7<br>事業名 | **新入社員・中堅技術者向け常設研修会の開催** | 二次元コード |
| 目　的 | 企業等の技術力の向上や高度化を図る。 | |
| 事業概要 | 新入社員、中堅技術者等向けの個別対応型技術研修会を開催する。（無料） | |
| 期　間 | 随時実施 | |
| 支援対象 | 苫小牧地域を中心とする企業（地域制限はない） | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　テクノセンター（TEL0144-57-0210）<br>住所：字柏原32番地の27 | |

**事業スキーム**




**利用者の声**

**◆利用者の概要◆**

化学工業。プラスチックなどを用いた製品を製造している。

**◆利用のきっかけ◆**

工場の製造ラインを維持管理するため、自動制御の知識を学びたいと考え、テクノセンターに相談した。

**◆取り組みの内容◆**

日程や内容などを調整した上で、自社の社員数名でも受講できる、個別対応型の常設研修会を受講した。

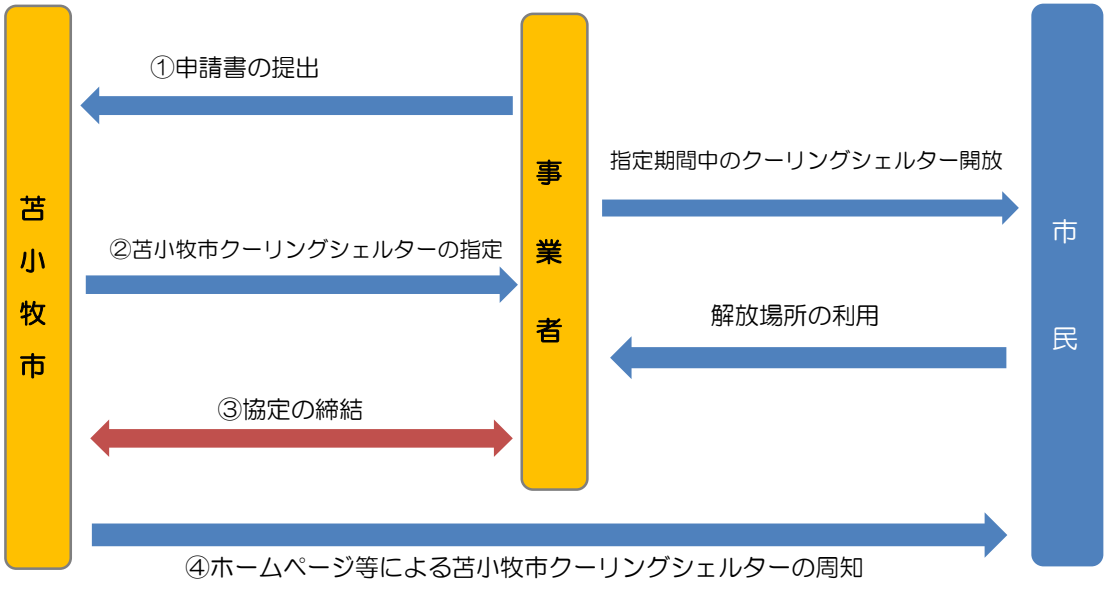
**◆得られた効果◆**

自動制御に関する一連の知識を座学と実習で効率よく学ぶことができ、製造ラインの維持管理に役立てることができた。

## 7 省エネ・バリアフリー

| | | |
|---|---|---|
| 7－1<br>事業名 | **苫小牧市クーリングシェルターの指定** | 二次元コード |
| 目　的 | 気候変動適応法第21条第１項に規定する指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を指定し、指定期間中に市民へ施設を開放することにより、市民の熱中症による健康被被害の発生を防止することを目的とする。 | |
| 事業概要 | 次の各号に掲げる要件のいずれにも該当する施設を苫小牧市クーリングシェルターとして指定し、気候変動適応法第21条第３項の規定により、施設の管理者と協定を締結する。<br>(1)市内に所在する施設であること。<br>(2)適当な冷房設備を有すること。<br>(3)当該施設の所在する区域に係る熱中症警戒情報又は、熱中症特別警戒情報が発表された際において当該施設を市民その他の者に開放することができること。<br>(4)受入可能人数に応じた適切な空間と、休憩用の椅子等があること。<br>(5)当該施設の指定箇所が無料で利用可能であること。 | |
| 期　間 | ４月第４水曜日から10月第４水曜日まで | |
| 支援対象 | 指定要件を満たす市内全企業 | |
| 担当課 | 健康福祉部　保健医療介護推進室　健康づくり課（TEL0144-32-6407）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**



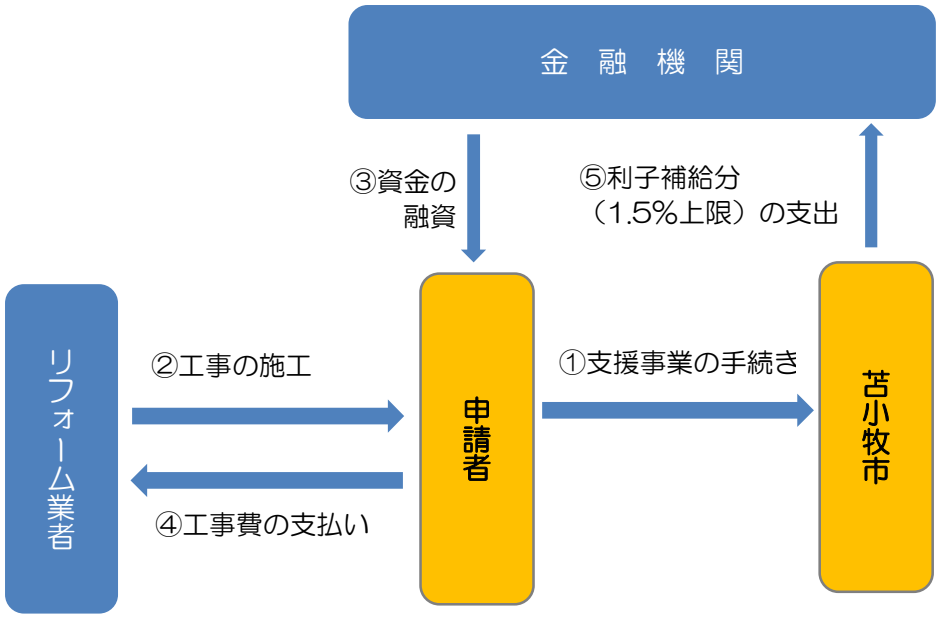

**利用者の声**

令和6年度から事業を開始し、現在10か所を指定しております。申請は常時受け付けております！

## 7 省エネ・バリアフリー

| | | |
|---|---|---|
| 7－2<br>事業名 | **苫小牧市住宅耐震・リフォーム支援事業** | 二次元コード |
| 目　的 | 住み慣れた家に安心して長く住み続けられる住まいづくり | |
| 事業概要 | 住宅の耐震化や省エネルギー化、高齢者等のためのバリアフリー化及び広く市民の方々が、快適な生活を送るために住宅のリフォーム工事に必要な資金を金融機関から融資を受けた申請者に対し、その利子の一部を苫小牧市が利子補給金として補助する。これにより、住環境の向上と活力あるまちづくりを支援する。 | |
| 期　間 | 申請：令和８年４月１日～令和９年３月31日（予算の限り） | |
| 支援対象 | (1)市内に事務所などを置く法人もしくは個人事業者<br>(2)融資対象住宅を新築した時の請負業者<br>※施工業者は主に市内企業に限定 | |
| 担当課 | 都市建設部　住宅政策室　住まい支援課（TEL0144-32-6314）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所４階） | |

**事業スキーム**



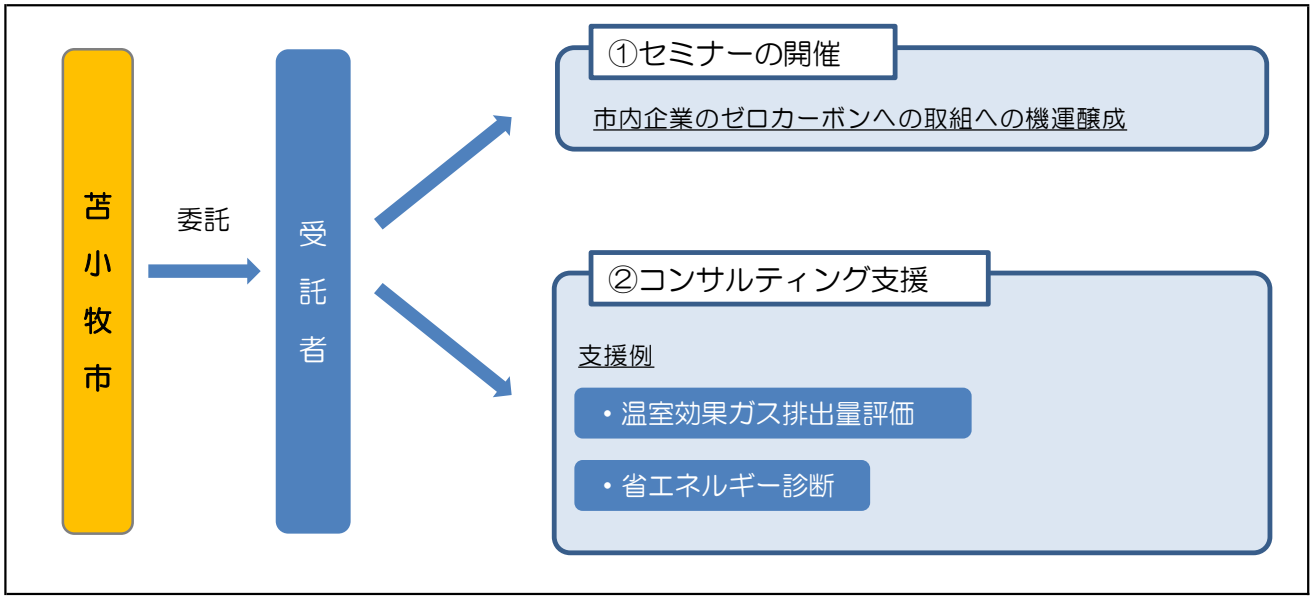

**トピックス**

住宅のリフォームは、大工、内装、左官、塗装、板金ほか、各種設備など多くの業種に渡りますことから経済波及効果が大きく、さらに地元業者への発注を融資条件としておりますので、地域経済効果が高い事業であると考えております。また、実質的に９割以上の利用者が無利子となっていることもあり、多くの市民に利用され、リフォーム需要の掘り起こしとなっています。

## 7 省エネ・バリアフリー

| | | |
|---|---|---|
| 7－3<br>事業名 | **ゼロカーボン支援コンサルティング事業<br>（苫小牧市立地企業サポート事業）** | 二次元コード |
| 目　的 | 市内中小企業者を対象に、セミナーと二酸化炭素排出量の見える化などのコンサルティング支援を行い、ゼロカーボン促進への機運を醸成する。 | |
| 事業概要 | (1)セミナーの開催<br>(2)コンサルティング支援<br>・温室効果ガス排出量評価<br>・省エネ診断 | |
| 期　間 | 令和８年４月～令和９年３月 | |
| 支援対象 | 市内中小事業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　企業政策室　工業雇用政策課（TEL0144-32-6432）<br>住所：旭町４丁目５番６号（市役所７階） | |

**事業スキーム**



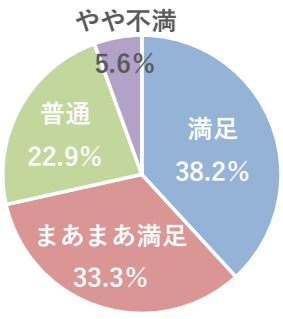

**事業実績**

**令和７年度は６月24日と９月26日「脱炭素セミナー」を開催しました！**

６月24日開催　参加企業　97社
参加人数　185名

９月26日開催　参加企業　67社
参加人数　140名

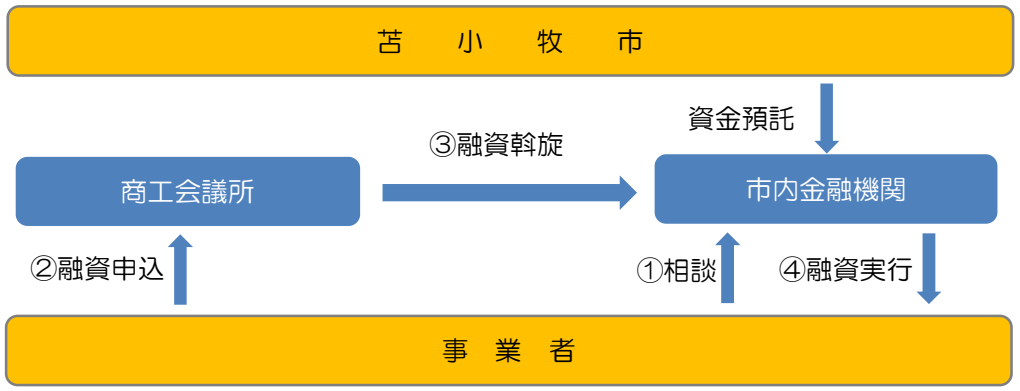
セミナー２回の満足度
71%以上の参加者が満足、まあまあ満足と回答しています！



## 8 金融支援

| | | |
|---|---|---|
| 8－1<br>事業名 | **小規模企業経営改善資金** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業者に対し、事業活動に必要な資金調達の融資の円滑化を図り、経営の安定に資することを目的とする。 | |
| 事業概要 | 市は財源を金融機関に預託し、金融機関はその原資に独自の資金を上積みして融資枠を増やし、中小企業の資金需要に円滑に応え、経営基盤の強化及び経営安定に役立ててもらう。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 常時使用する従業員数50人以下の法人及び個人で、市内に独立した事務所を有し、かつ市税を完納していること<br>(1)融資金額<br>運転資金：2,000万円以内、設備資金：2,000万円以内<br>(2)融資利率<br>１年以内：年2.0%、１年超：年2.5%<br>(3)融資期間<br>運転資金：７年以内、設備資金：15年以内<br>※対象業種：北海道信用保証協会対象業種<br>※支援対象、融資金額、利率、期間については、令和８年４月１日現在 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL 0144-32-6447）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**



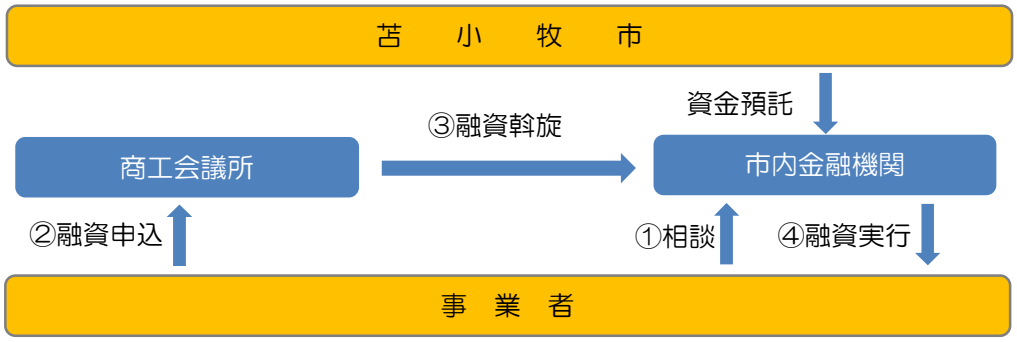

**トピックス**

低金利であることに加え、保証料補給の対象資金であるため、多くの事業者さまにご活用いただいている資金です。

## 8 金融支援

| | | |
|---|---|---|
| 8－2<br>事業名 | **中小企業振興資金** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業者等に対し、事業活動に必要な運転資金及び設備資金の融資の円滑化を図ることにより、経営基盤の強化及び経営の安定化を図ることを目的とする。 | |
| 事業概要 | 市は財源を金融機関に預託し、金融機関はその原資に独自の資金を上積みして融資枠を増やし、中小企業の資金需要に円滑に応え、経営基盤の強化及び経営安定に役立ててもらう。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内に独立した事業所を有し、かつ、市税を完納している中小企業者等<br>(1)融資金額<br>運転資金：4,000万円以内、設備資金：4,000万円以内<br>(2)融資利率<br>1年以内：年2.4%、1年超5年以内：年3.0%、5年超：年3.1%<br>(3)融資期間<br>運転資金：10年以内、設備資金：12年以内<br>※対象業種：北海道信用保証協会対象業種<br>※支援対象、融資金額、利率、期間については、令和8年4月1日現在 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL 0144-32-6447）<br>住所：表町5丁目11番5号　ふれんどビル　テナント棟3階 | |

**事業スキーム**



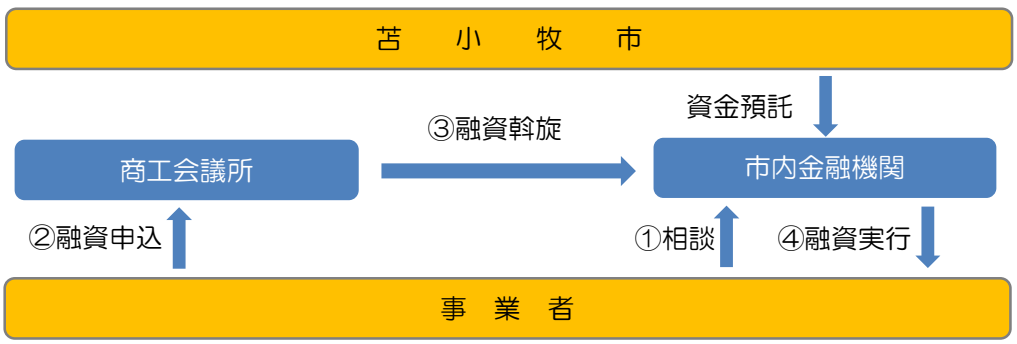

**トピックス**

運転資金、設備資金それぞれで4,000万円まで借りることができます。
規模の大きい融資をお考えの際は、ぜひご検討ください！

## 8 金融支援

| | | |
|---|---|---|
| 8－3<br>事業名 | **店舗近代化設備資金** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小商業者の店舗近代化に必要な資金を融資することにより、中小商業経営の近代化促進と地域の景観整備に貢献し、その振興を図る。 | |
| 事業概要 | 市は財源を金融機関に預託し、金融機関はその原資に独自の資金を上積みして融資枠を増やし、中小企業の資金需要に円滑に応え、経営基盤の強化及び経営安定に役立ててもらう。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内に店舗を有し、１年以上物販小売業並びに飲食店を営むもの（ただし飲食店については、常時使用する従業員の数が50人以下の法人及び個人）<br>(1)資金使途<br>店舗の新築、増改築資金、組合が行う共同店舗建設資金<br>テナント入店に要する内装設備資金、不動産等購入資金<br>(2)融資金額<br>１企業5,000万円以内、１組合8,000万円以内<br>（テナント入店資金2,000万円以内）<br>(3)融資利率　年2.3%<br>(4)融資期間　20年以内<br>※対象業種：北海道信用保証協会対象業種<br>※支援対象、融資金額、利率、期間については、令和８年４月１日現在 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL 0144-32-6447）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**



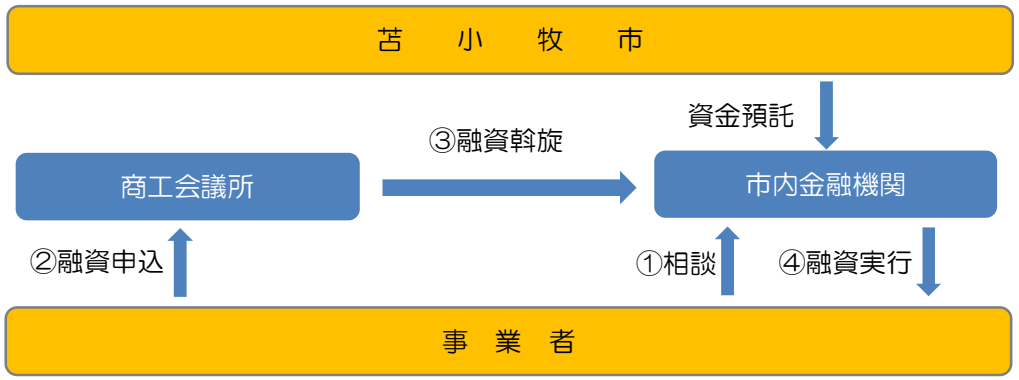

**トピックス**

店舗の増改築や、テナント入店に要する内装設備資金などにご利用いただけます！
業種に制限がございますのでご注意ください。

## 8 金融支援

| | | |
|---|---|---|
| 8－4<br>事業名 | **中小企業機械等購入資金** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業者等の設備の近代化、合理化を促進するために必要な機械等の購入資金を融資することにより、企業の振興、育成を図る。 | |
| 事業概要 | 市は財源を金融機関に預託し、金融機関はその原資に独自の資金を上積みして融資枠を増やし、中小企業の資金需要に円滑に応え、経営基盤の強化及び経営安定に役立ててもらう。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内に独立した事業所を有し、1年以上同一事業を営み、かつ、市税を完納している中小企業者等<br>(1)資金使途<br>設備資金：生産、加工、試験または検査に使用する機械等の設置<br>(2)融資金額　　2,000万円以内<br>(3)融資利率　　年2.6%<br>(4)融資期間　　10年以内<br>※対象業種：北海道信用保証協会対象業種<br>※支援対象、融資金額、利率、期間については、令和８年４月１日現在 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL 0144-32-6447）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**



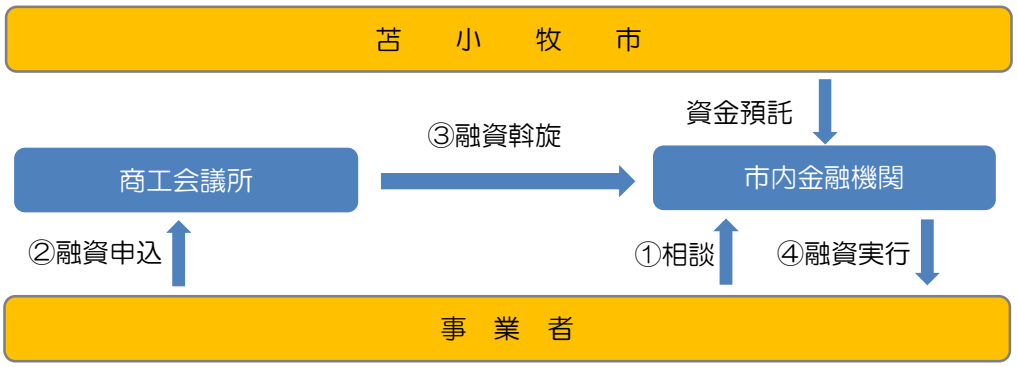

**トピックス**

設備の近代化、合理化を促進するために必要な機械等の購入資金にご利用いただけます！

## 8 金融支援

| | | |
|---|---|---|
| 8－5<br>事業名 | **中小企業環境保全施設資金** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業者等が、その事業活動に伴って発生する公害を防止するための施設整備資金、ゼロカーボンに関連する環境への負荷の低減や環境の保全に資するための施設整備資金を融資することにより、環境保全対策の推進を図り市民の生活環境を向上させ、中小企業者等の振興を図る。 | |
| 事業概要 | 市は財源を金融機関に預託し、金融機関はその原資に独自の資金を上積みして融資枠を増やし、中小企業の資金需要に円滑に応え、経営基盤の強化及び経営安定に役立ててもらう。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 市内に独立した事業所を有し、１年以上同じ事業を営み、市税を完納している中小企業及び関係法令により設立許可を受けた組合等<br>(1)融資金額<br>設備資金/移転資金　１件につき3,000万円以内<br>次世代自動車導入資金　１企業2,000万円以内<br>(2)融資利率　　年2.0%<br>(3)融資期間　　10年以内<br>※対象業種：北海道信用保証協会対象業種<br>※支援対象、融資金額、利率、期間については、令和８年４月１日現在 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL 0144-32-6447）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**



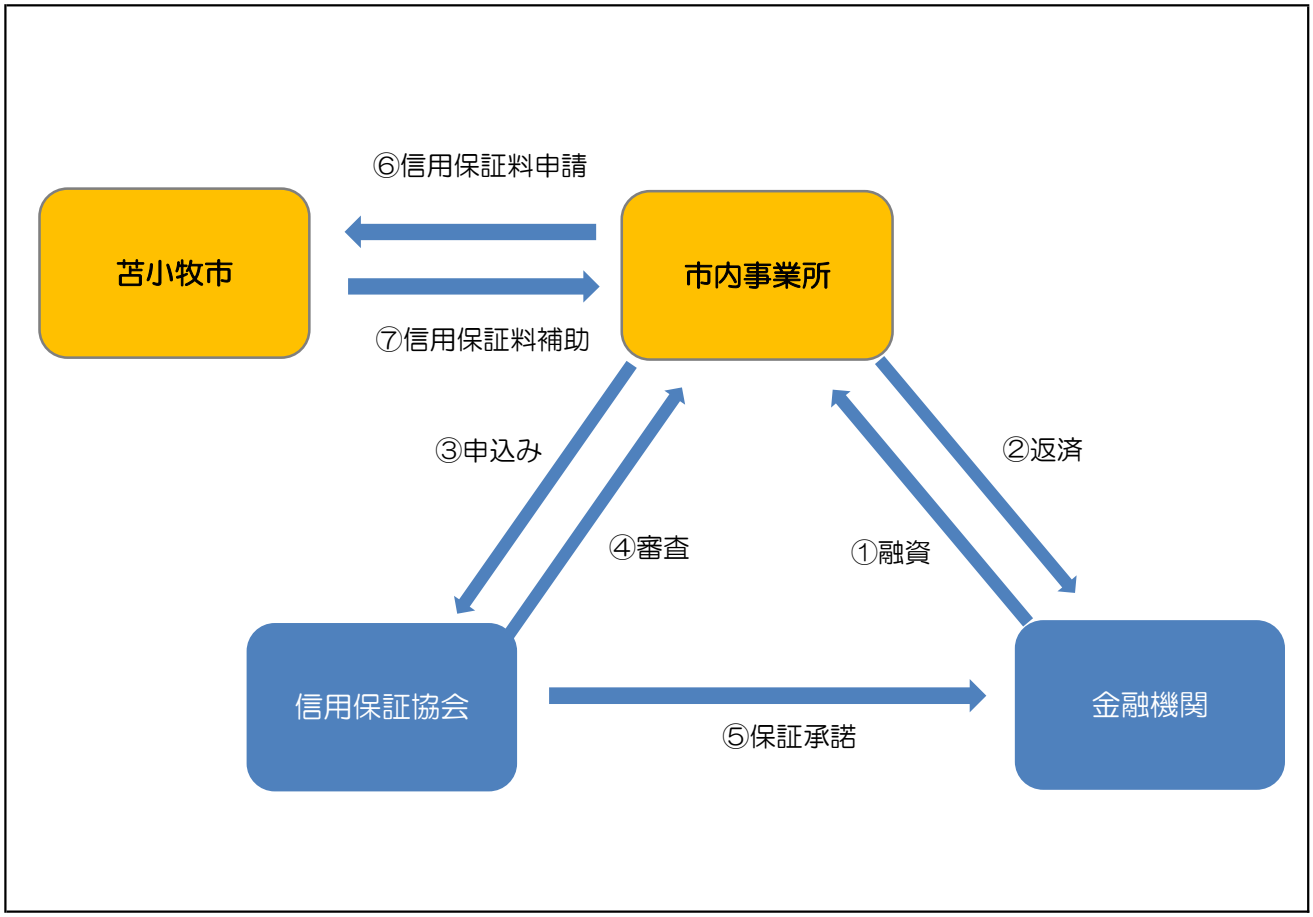

**トピックス**

事業活動に伴い発生する公害を防止するため、ゼロカーボンに関連する環境への負荷の低減や環境保全に資するための施設整備資金にご利用いただけます！

## 8 金融支援

| | | |
|---|---|---|
| 8－6<br>事業名 | **小規模企業経営改善資金等信用保証料の補給** | 二次元コード |
| 目　的 | 中小企業・小規模企業者の負担軽減を図る。 | |
| 事業概要 | 市の小規模企業経営改善資金及び中小企業環境保全施設資金（令和７年度から保証料補給の対象に追加）を利用した場合の信用保証料の一部を補給する。 | |
| 期　間 | 通年実施 | |
| 支援対象 | 条件を満たした市内中小企業・小規模企業者 | |
| 担当課 | 産業経済部　商業振興課（TEL 0144-32-6447）<br>住所：表町５丁目11番５号　ふれんどビル　テナント棟３階 | |

**事業スキーム**




**トピックス**

市の対象資金については、30万円を上限に信用保証料の補助を受けることができます。
申請にあたっては要件がございますので、詳細は市商業振興課までお問い合わせください！

# 9 中小企業振興に係る関係機関

# 一人で悩まない
# 苫小牧のビジネスを
# もっと力強く

## 悩んだら、私たちに
## ご相談ください




### 補助金の活用相談

多くの補助金のなかから、
最適な補助金を一緒に探します。
申請のご相談にも対応！

### 商工会議所だけの低利融資制度

無担保・無保証人
最大2,000万円
安心の固定金利
会員限定利子補給制度あり

### ビジネスの困ったに2,000社の力を。

はじめる－「創業の加速」
つなげる－「事業承継の安心」
整える　－「記帳・申告・労務をサポート」
広げる　－「新たな販路開拓と売上アップ」
つながる－「広がる一生の人脈」




## 苫小牧商工会議所が
## 全力でサポートします。



### 年会費

個人 13,500円
法人 22,500円

1日あたり、コーヒー約1杯分で
経営の安心と、新しいチャンスを
年会費以上の価値をあなたへ

### 経営者が知りたい情報をいち早くお伝えします。

【LINE】
【Instagram】
【WEB】

TOMAKOMAICCI

**経営のご相談
入会のご連絡は**

**苫小牧商工会議所
経営支援課**

**0144-61-1130**

〒053-0022 苫小牧市表町1-1-13

苫小牧商工会議所

tomakomaicci.jp

連携の絆を深め、輝く明日へ

# 北海道中小企業団体中央会

Hokkaido Federation of Small Business Associations

## 中小企業組合の専門支援機関です

組合指導　実態調査　情報提供　連携強化　共済事業

北海道の地域経済を支える中小企業組合と組合員（企業）の
成長を総合的に支援する経済団体です。

経営に関する悩みへの相談対応をはじめ、多様化する経営環境に
対応するための研修の実施、中小企業の経営実態調査、国等への建議・陳情、
行政や関係機関との橋渡し、会員の福利厚生充実を図る共済事業などを通じて、
組合等が安定して事業を継続し、持続的に発展できる環境づくりを行っています。

現場に寄り添うことを第一に、地域経済を足元から支えています。







**組合や組合員企業の課題解決、経営力向上を力強くサポートします。**
**まずはお気軽にご相談ください。**


**北海道中小企業団体中央会胆振支部**

〒050-0083 室蘭市東町4丁目29番1号 室蘭市中小企業センター
TEL 0143-45-8104 FAX 0143-41-2250
URL https://h-chuokai.or.jp/




# 一般社団法人 北海道中小企業家同友会 苫小牧支部

北海道中小企業家同友会は、「よい会社をつくろう、よい経営者になろう、よい経営環境をつくろう」の３つの目的をもとに経営者同士で学び合うさまざまな場を提供しています。

苫小牧支部は1978年3月に設立し、260名を超える会員が多くの知恵と経験の交流を通じて、個人の見識と人格を高め、経営体質の強化、経営環境の改善を目指し活動を続けています。

**■活動の基本・支部例会**

参加者同士が学び合い、自社に持ち帰り実践できる、最新の情報を得ることができるなど内容に重点に置き、会員が「良い会社」づくりを意識することができる例会を毎月開催しています。





その他にも、

**■経営指針成文化活動**

**■社員教育活動**

**■共同求人活動**

**■部会活動**

など様々な活動があります！

**■経営者の皆様へ**

経営の悩みは尽きないものです。同友会では、会員経営者同士が知恵と本音を交わし、真剣な議論を通じて課題の本質に迫ります。学びを通じ、かけがえのない仲間づくりにも繋がります。毎月例会（セミナー）を開催しておりますので、まずはお気軽にご参加・ご相談ください！

〒053-0022 苫小牧市表町１丁目1-13 苫小牧経済センタービル 4F
TEL:0144-36-9080 FAX0144-36-9666
E-mail: tomakomai@hokkaido.doyu.jp
HP: https://tomakomai.doyu.jp/

公益財団法人
# 北海道中小企業総合支援センター

## 概　要

・当センターは2001年に、道内中小企業の育成・振興を目的に中小企業支援法に基づく指定法人として北海道の全額出えんのもと設立された機関です。
・札幌本部に加えて、日胆支部（室蘭市）をはじめ道内6市に支部を設置して広域な本道をカバーし、道内中小企業・小規模事業者等からの相談に個別に対応するとともに、補助金の交付や設備貸与などを通じて、きめ細やかな支援に取り組んでいます。

## 主な支援の内容

①中小企業・小規模事業者の持続的発展に向けた支援
②創業・新たな事業分野への進出や円滑な事業承継の支援
③人材確保に向けた支援
④脱炭素経営の普及・啓発とデジタル化による生産性向上の支援
⑤次世代半導体工場関連の産業集積に伴う取引への参入支援

## 事業内容

| 項目 | 事業名 | 項目 | 事業名 |
|---|---|---|---|
| 相談 | 総合相談窓口 | 補助金（創業） | 地域課題解決型起業支援事業 |
| | よろず支援拠点 | | 創業促進支援事業 |
| 専門家派遣 | よろず支援拠点生産性向上支援センター | 補助金（商品開発） | 市場対応型製品開発支援事業 |
| | 専門家派遣事業 | | 地域資源活用型事業化実現事業 |
| | 伴走型経営力強化支援事業 | | 製品開発チャレンジ支援事業 |
| | 事業承継促進支援事業 | 補助金（その他） | マーケティング支援事業 |
| 設備導入 | 小規模企業者等設備貸与事業 | | コンサルタント招へい支援事業 |
| 販路開拓 | 商談会（道内・道外）、取引あっせん | | 産業人材育成・確保支援事業 |
| | ビジネスマッチング促進支援事業 | | 海外出願支援事業 |
| | 食のビジネスマッチング | 創業 | ほっかいどう創業者交流会 |
| | 半導体産学官ネットワーク構築・強化事業 | 人材確保 | プロフェッショナル人材センター |

## 連絡先

①札幌本部
〒060-0001　札幌市中央区北1条西2丁目　経済センタービル9階
TEL 011-232-2001（代表）
②日胆支部
〒050-0083　室蘭市東町4丁目28―1　室蘭テクノセンター内
TEL 0143-47-6410

一般社団法人
北海道国際流通機構
Hokkaido International Distribution Organization

海外企業にとって利便性の高い商品調達を心がけています

官民一体となって国内外の販路開拓・物流サービスの構築を推進しています

# 一般社団法人 北海道国際流通機構は Hokkaido International Distribution Organization こんな会社です！

北海道経済の成長・活性化をめざしています

みんなからはHIDO(ハイド)と呼ばれています

## 北海道の地域商社として！

## 北海道の物流コンサルとして

**HIDO実績**（抜粋）

| | |
|---|---|
| 2017年 | ・商品デジタルカタログ開発<br>・台湾東遠百貨にて函館物産展を開催<br>・台湾・香港向け海上小口混載輸送テスト開始 |
| 2018年 | ・輸出商品改良実験(台湾マーケティング事業実施)<br>・海外バイヤー向け試食商談会開催 |
| 2019年 | ・台湾バイヤーの招へい事業<br>・香港・上海バイヤー企業の招へい事業 |
| 2020年 | ・台湾・微風超市にて道産スイーツテスト販売<br>・台湾希望の拠点事象開始 |
| 2021年 | ・道産チャンネル開発(輸出事例付商品デジタルカタログ)<br>・台湾・微風北海道フェア開催 |
| 2022年 | ・ドン・キホーテ北海道フェア開催(台湾/香港/シンガポール)<br>・香港航空小口輸送サービス開始 |
| 2023年 | ・外国人向けプロモーション実施事業(カナダ)<br>・日本青森県弘前市文化物産フェア<br>・ベトナム・台湾バイヤー招へい商談会開催 |
| 2024年 | ・美唄産米輸出促進事業<br>・台湾・タイ・マレーシアバイヤー招へい商談会開催<br>・エス・ティ商事株式会社「北海道物産展」 |
| 2025年 | ・開発局小口混載開発事業(台湾)<br>・Food & Hospitality Thailand 参加 |

## 主なサービス・事業内容

**北海道の地域商社として、物流コンサルとして、北海道内企業の輸出入をお手伝いします！**

### 東南アジア9カ国への輸出入
弊機構社員企業がいる東南アジア9カ国へ輸出入できます。



### 輸出業務代行
会員価格有

煩雑な輸出手続きの代行、輸送事業者選定を代行します。価格交渉を含め、輸送事業者を選定します。
**※輸出代行料(会員価格)**
**1件27,500円(税込)**
**※選定手数料:輸送価格の5%**

### 海外・国内販売
HIDOの営業先にて販売が可能です。企業会員から商品を買い取り、海外・国内営業企業へ販売いたします。
**※HIDO手数料:5%**

### 海外小口輸送
海外指定先までの輸送、輸出事務手続きや輸送保険、証明書の取得等を代行します。



### 海外から定量的商品調達依頼
会員特典

海外から定量的な商品調達依頼の提供ができます。



### 北海道フェア運営
北海道フェアなどの物産展開催にあたり、商品の選定・輸出手配・会場運営のコーディデートを行います。



### 海外アテンド
会員価格有

HIDOの海外営業企業国へ訪問される際、各国の企業やお店などをアテンドします。
**※予約手数料**
**2,200円(税込)/会員価格**
**※海外現地滞在**
**3,300円(税込)/1時間 会員価格**

### 通訳手配
会員価格有

海外出張の際など、通訳の手配をいたします。
**例)香港1日(約6時間)**
**16,500円(税込)～/会員価格**
**※その他の国はご相談ください**

### ロジスティクス
会員価格有

商品保管、輸出ラベル加工、ラベル印刷・貼付作業、商品の詰替作業、梱包資材、保冷材の販売など、輸出に最適な再梱包を承ります。
**※費用はお問い合わせください**

### オンライン商談会の開催
オンライン商談会を開催し、海外バイヤーの仲介・マッチングを行います。



### カタログサイト運営
弊機構が運営する商品デジタルカタログサイト「道産食品輸出チャンネル」に、商品を無料で登録できます。



### 栄養成分分析手続き
会員価格有

栄養成分分析の取得手続きを行います。企業会員へは会員価格にて取得可能です。

### 商品撮影
会員価格有

海外販売やネット販売、商品登録フォームなどに利用する商品写真を撮影します。
**※1アイテム**
**4,950円(税込)**
**会員価格**



### 動画作成
企業PR動画を作成します。

HIDOのPR動画公開中！

### 商品代金の前払い
会員特典

弊機構が発注した商品代金を前払いします。
※一部例外有

### 週報/月報/会報誌の発行
会員特典

週報・月報・HIDO便りに加え、海外ニーズや、HIDOの動きなどを掲載した会員向けの会報誌「つなぐ～TSUNAGU～」を年1回発行します。

**企業会員について**

企業会員（メーカー） ⇔ HIDO 北海道国際流通機構

年会費3万円～ 商品情報

情報提供 賛助会員サービス支援

**問い合わせ先**


一般社団法人 北海道国際流通機構
〒060-0052
札幌市中央区南2東1-1-12 フラーテ札幌 4階
TEL:011-522-7793 FAX:011-522-7649
URL:http://hi-do.or.jp/
Email:info@hi-do.or.jp


HIDO

独立行政法人　日本貿易振興機構（ジェトロ）北海道貿易情報センター

JETRO
ジェトロ北海道

060-0001 北海道札幌市中央区北１条西２丁目
北海道経済センター９階
TEL:011-261-7434／e-mail:SAP@jetro.go.jp

ジェトロは、70 カ所を超える海外事務所ならびに約 50 の国内拠点から成る国内外ネットワークをフルに活用し、イノベーション創出、農林水産物・食品の輸出や中堅・中小企業等の海外展開支援に機動的かつ効率的に取り組むとともに、調査や研究を通じ我が国企業活動や通商政策に貢献します。
ジェトロ北海道は、海外ビジネスの成功を目指す北海道内事業者の「海外経済・貿易情報を入手したい」、「貿易投資実務について相談したい」、「海外取引先を開拓したい」、「海外進出をしたい」といったご要望に合わせた各種メニューを取り揃えております。ご利用をお待ちしております。

**＜代表的なサービスメニュー＞**

**１．貿易投資相談**




（詳細）

**２．海外ブリーフィングサービス**




（詳細）

※オンラインでお申込み後、ジェトロ北海道が窓口となり、ジェトロ海外事務所との面談をアレンジします。

上記のほか、海外ビジネスを支援する様々なメニューをご用意しております。
他のメニューは右記の QR コードをご覧ください。

（ジェトロのサービス一覧）

# 北海道事業承継・引継ぎ支援センター

## ～「譲りたい」と「譲り受けたい」を形に～

### 事業承継についてのご相談をお受けしています

当センターは「産業競争力強化法」に基づき、札幌商工会議所が経済産業省から委託を受けて、事業承継を支援する公的機関として創設されました。事業承継の悩みを持つ中小企業経営者からの**「親族内承継」「従業員承継（ＭＢＯ）」「第三者承継（Ｍ＆Ａ）」**のご相談・実行支援を行い、円滑な事業承継をサポートしております。

### ＜特　徴＞

**公的相談窓口だから**

相談無料　秘密厳守　公平中立

【相談無料】ご相談は何度でも無料で対応しています。
【秘密厳守】まだ会社内や外部へ知られたくないという方でも安心してご相談いただけます。
【公平中立】譲渡側・譲受側どちらに偏ることなく公平中立の立場から支援を行います。






『譲りたい』と『譲り受けたい』を形に。
ワンストップで支援いたします。

### ＜事業承継の５つのステップ＞




### 以下の事案等について最適な事業承継方法を進めるお手伝いをします。

解決

**事業承継計画の策定支援**により、社内で一緒に働いている子どもへ会社の株式及び経営を**円滑に承継**できて安心した。

解決

**廃業**するしかないと思っていたけど、第三者への売却で**会社を存続することができ**、従業員の雇用継続や取引先に**迷惑をかけずに済み良かった**。

解決

知人の会社へ事業を引継いでもらうことになったが**進め方がわからず**、センターのサポートを受けることで無事**引継ぎを完了することができた**。

**ぜひお気軽にご相談ください。お問い合わせ：011-222-3111**
**または苫小牧商工会議所　経営支援課：0144-61-1130 まで**

### 毎月第3木曜日に個別相談会を開催して皆様のご相談をお待ちしております。

日　程：毎月第３木曜日１０：００～１６：００
　　上記うち約１時間程度
場　所：苫小牧商工会議所　３階特別会議室
　　（苫小牧市表町 1-1-13）
定　員：事前予約制（先着順・相談料無料・秘密厳守）
申込み：上記連絡先までどうぞお気軽にお申込みください。

【相談員】



サブマネージャー
阿部　聡



エリアコーディネーター
山本　修

# 10 情報発信サイト

# 10 情報発信サイト




〇国・北海道・市が行っている中小・小規模事業者向けの支援策をまとめています。

〇最新情報については、とまサポの随時更新をご確認ください。

https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/tomasapo/

⇧ URLをクリックして「とまサポ」へアクセス！

## 10 情報発信サイト




○「とまジョブ」は、苫小牧市が運営する苫小牧の企業と人をしごとでつなぐ、求人情報サイトです。

○完全無料の求人サイトで、記事の作成支援も行っています。

○とまジョブ登録企業には、国・北海道・市が行っている市内中小・小規模事業者向けの支援策等の情報を随時メールにてお知らせしています。